

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	35° 25′ 35.55″	
				経度	136° 12′ 59.01″	
益田橋 (フリガナ)マスタハシ	益田安養寺線	滋賀県長浜市益田町				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
長浜市	2018.10.22	河川:益田川	有	一般道	その他	水道管φ100

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)				点検者		点検責任者	
点検時に記録				措置後に記録			
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁	Ⅰ					
	横桁						
	床版	Ⅰ					
下部構造		Ⅲ	洗掘	写真1,2 縦壁02			
支承部		Ⅰ					
その他		Ⅱ	その他(目地材の脱落)、路面 の凹凸、変形・欠損	写真3,4 伸縮装置01,舗装01写真5 添架物 01			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)		点検時に記録	措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)	
Ⅲ	橋台基礎部に洗掘が生じ、空洞が見られる。洗掘は護岸まで広範囲に渡っており、早期に措置を講ずるべきであり健全度Ⅲとする。			





全景写真(起点側、終点側を記載すること)		
架設年次	橋長	幅員
不明	10.8m	6.60m
<div>起点</div> <div></div> <div>終点</div>		

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

下部構造(堅壁)【判定区分: Ⅲ】	下部構造(堅壁)【判定区分: Ⅲ】
<p>写真1 堅壁02 洗掘</p> 	<p>写真2 堅壁02 洗掘</p> 
その他(舗装)【判定区分: Ⅱ】	その他(添架物)【判定区分: Ⅱ】
<p>写真3 伸縮装置01 その他 (目地材の脱落) 舗装01 路面の凹凸</p> 	<p>写真4 前写真の 近接写真</p> 

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

その他(添架物)【判定区分: Ⅱ】	【判定区分: 】
<div data-bbox="138 405 309 555" data-label="Caption"> 写真5 添架物01 変形・欠損 (カバー欠損) </div> <div data-bbox="313 319 983 820" data-label="Image"> </div>	<div data-bbox="1128 268 2114 861" data-label="Image"> </div>
<div data-bbox="618 858 853 890" data-label="Text">【判定区分: 】</div> <div data-bbox="120 861 1128 1474" data-label="Image"> </div>	<div data-bbox="1592 858 1827 890" data-label="Text">【判定区分: 】</div> <div data-bbox="1128 861 2114 1474" data-label="Image"> </div>

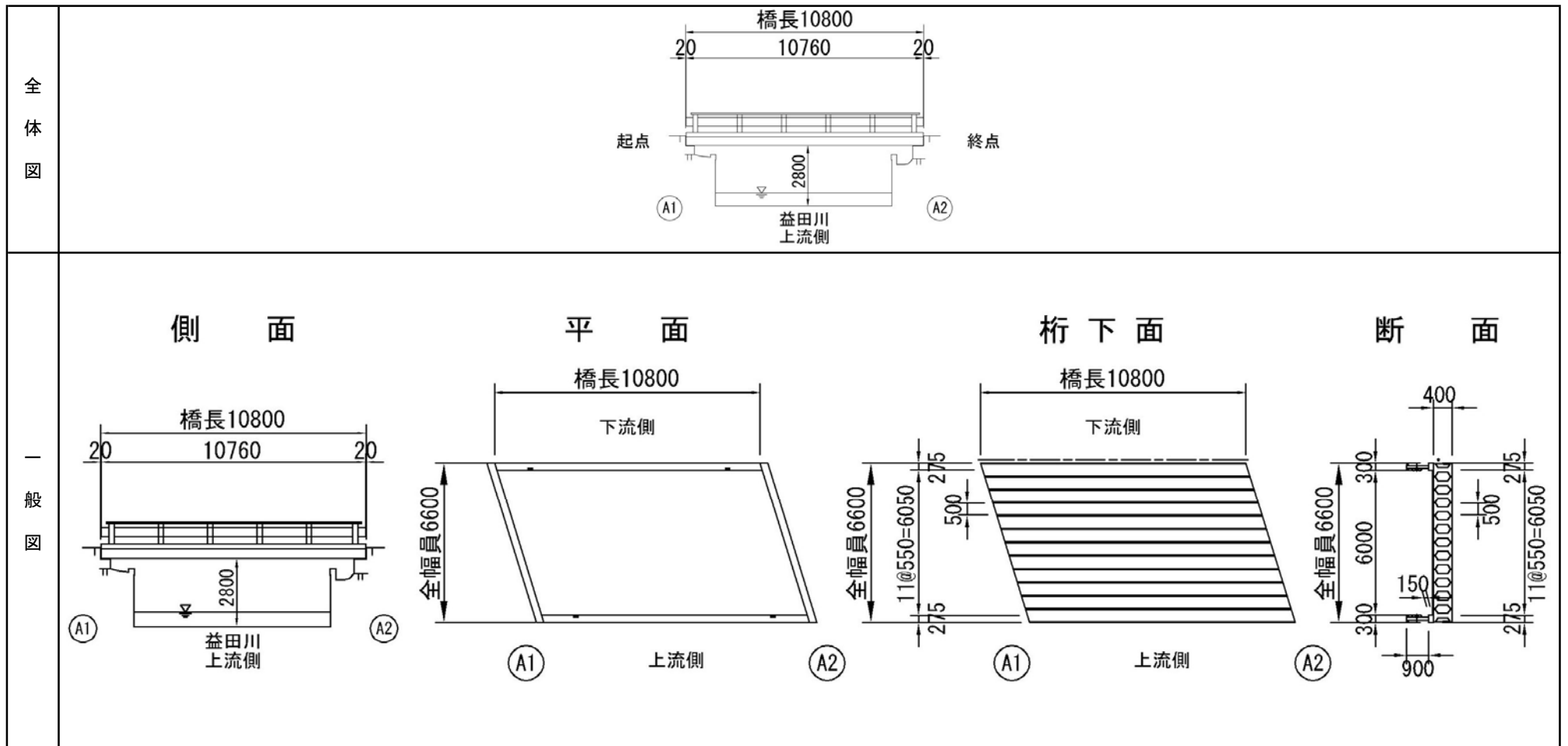
点検調書(その1) 橋梁の諸元と総合検査結果										起点側 緯度 35° 25' 35.550" 経度 136° 12' 59.010"		終点側 緯度 35° 25' 35.810" 経度 136° 12' 58.910"		橋梁ID			
------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--

フリガナ 橋 梁 名	マスダハシ 益田橋		路 線 名	益田安養寺線		管 轄				橋梁コード	BR0-252034-01146	
所 在 地	自	滋賀県長浜市益田町	距 離 標	自						調書更新年月日	2019年2月28日	
	至	滋賀県長浜市安養寺町		至						最新点検年月日	2018年10月22日	

供用開始日	不明(1970年代)	橋長	10.8m	活荷重・等級	不明		適用示方書	昭和39年 道路橋示方書(＊)							交通条件	調 査 年		
上部構造形式	PC橋_プレテン床版		幅員	全 幅 員	6.60m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線		車道幅・車線	歩道幅	地覆幅	中央帯	中央分離帯		交 通 量	台	
				有効幅員	6.00m	0.30m		6.00m	1			0.30m					昼間12時間	
下部構造形式	その他(橋台)2基		備考	・地上、梯子による点検 ・補修履歴なし												大型混入率	%	
基礎形式	既製RC杭基礎															荷 重 制 限	t	

総合検査結果	<div>健全度 (橋単位)</div> <div>Ⅲ</div>	
	【橋梁の特徴】 ・供用歴が48年程度と推定されるPCプレテン床版橋である。 ・橋台基礎にパイルベント式が用いられていることから、竣工は1970年代と推定される。 ・主桁本数は12本である。 ・交通量は少ない。	
	【損傷の総合評価】 ・上部工:主桁に鉄筋露出、遊離石灰及び欠損、床版に鉄筋露出及び遊離石灰、PC定着部に遊離石灰が生じている。 いずれも軽微であり、状況に応じて補修を行う必要がある。 ・下部工:橋台基礎部に洗掘が生じ、空洞が見られる。試掘の結果、杭基礎は確認できたが、洗掘は護岸まで広範囲に渡っており、早期に措置を講ずべき状態である。 ・その他:伸縮装置に目地材の脱落が生じ、路面に段差が生じている。また、水道管カバーに欠損が見られる。維持工事に対応することが望ましい。	
	【健全度】 ・橋台基礎部に洗掘が生じ、空洞が見られる。洗掘は護岸まで広範囲に渡っており、早期に措置を講ずるべきであり健全度Ⅲとする。	

点検調書(その2) 径間別一般図			径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 25′ 35.550″	終点側		緯度	35° 25′ 35.810″	橋梁ID		
							経度		136° 12′ 59.010″			経度		136° 12′ 58.910″			
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋			路 線 名		益田安養寺線			管 轄				橋梁コード		BR0-252034-01146	
所 在 地	自	滋賀県長浜市益田町			距 離 標	自								調書更新年月日		2019年2月28日	
	至	滋賀県長浜市安養寺町				至											



点検調書(その3) 現地状況写真			径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 25' 35.550"	終点側		緯度	35° 25' 35.810"	橋梁ID				
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋		路 線 名		益田安養寺線						橋梁コード		BR0-252034-01146					
所 在 地		自		滋賀県長浜市益田町		距 離 標		自				管 轄				調書更新年月日		2019年2月28日	
		至		滋賀県長浜市安養寺町				至											

現 地 状 況 写 真	写真番号	1		撮影年月日	2018.09.21		写真番号	2		撮影年月日	2018.09.21			
	径間番号	1		メ		モ		径間番号	1		メ		モ	
	写真説明	正面		起点より終点を望む		写真説明		橋面		起点より終点を望む				
														
	写真番号	3		撮影年月日	2018.09.21		写真番号	4		撮影年月日	2018.09.21			
	径間番号	1		メ		モ		径間番号	1		メ		モ	
	【橋梁 の特徴】	側面		上流より撮影 (起点左側)		写真説明		側面		下流より撮影 (起点右側)				
														

点検調書(その3) 現地状況写真			径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 25' 35.550"	終点側		緯度	35° 25' 35.810"	橋梁ID				
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋		路 線 名		益田安養寺線						橋梁コード		BR0-252034-01146					
所 在 地		自		滋賀県長浜市益田町		距 離 標		自				管 轄				調書更新年月日		2019年2月28日	
		至		滋賀県長浜市安養寺町				至											

現 地 状 況 写 真	写真番号		5		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		6		撮影年月日		2018.09.21	
	径間番号		1		メ		モ		径間番号		1		メ		モ	
	写真説明		桁下		起点より終点を望む				写真説明		A1橋台		終点より起点を望む			
	写真番号		7		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		8		撮影年月日		2018.09.21	
	径間番号		1		メ		モ		径間番号		1		メ		モ	
	写真説明		A2橋台		起点より終点を望む				写真説明		防護柵		左側 (下流側)			

点検調書(その3) 現地状況写真			径間番号		1		起点側		緯度	35° 25' 35.550"	終点側		緯度	35° 25' 35.810"	橋梁ID		
								経度		136° 12' 59.010"			経度		⑦その他(製作・施工不良)		

フリガナ 橋梁名		マスダハシ 益田橋		路線名		益田安養寺線		管轄				橋梁コード		BR0-252034-01146			
所在地		自 滋賀県長浜市益田町		距離標		自								調書更新年月日		2019年2月28日	
		至 滋賀県長浜市安養寺町				至											

現 地 状 況 写 真	写真番号		9		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		10		撮影年月日		2018.09.21	
	径間番号		1		メ		モ		径間番号		1		メ		モ	
	写真説明		防護柵		右側 (上流側)		写真説明		伸縮装置01		起点左側					
																
	写真番号		11		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		12		撮影年月日		2018.09.21	
	径間番号		1		メ		モ		径間番号		1		メ		モ	
	写真説明		伸縮装置02		起点左側		写真説明		添架物		水道管φ100 (下流側)					
																

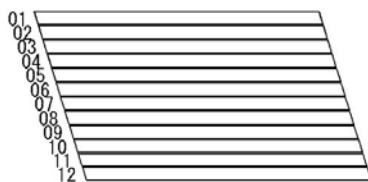
点検調書(その3) 現地状況写真			径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 25' 35.550"	終点側		緯度	35° 25' 35.810"	橋梁ID				
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋		路 線 名		益田安養寺線						橋梁コード		BR0-252034-01146					
所 在 地		自		滋賀県長浜市益田町		距 離 標		自				管 轄				調書更新年月日		2019年2月28日	
		至		滋賀県長浜市安養寺町				至											

現 地 状 況 写 真	写真番号		13		撮影年月日		2018.09.21		写真番号				撮影年月日			
	径間番号		1		メ		モ		径間番号				メ		モ	
	写真説明		点検状況		梯子による点検		写真説明									
																
	写真番号				撮影年月日				写真番号				撮影年月日			
	径間番号				メ		モ		径間番号				メ		モ	
写真説明						写真説明										

点検調書(その4) 要素番号図及び部材番号図			径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 25′ 35.550″	終点側		緯度	35° 25′ 35.810″	橋梁ID	
							経度		136° 12′ 59.010″			経度		136° 12′ 58.910″		
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋		路 線 名		益田安養寺線		管 轄					橋梁コード		BR0-252034-01146	
所 在 地	自	滋賀県長浜市益田町		距 離 標	自								調書更新年月日		2019年2月28日	
	至	滋賀県長浜市安養寺町			至											

【部材番号】

主桁 (Mg)

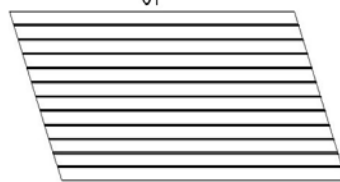


A1

A2

床版 (Ds)

01

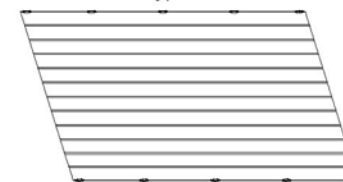


A1

A2

PC定着部 (Pa)

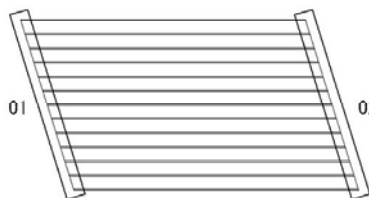
01



A1

A2

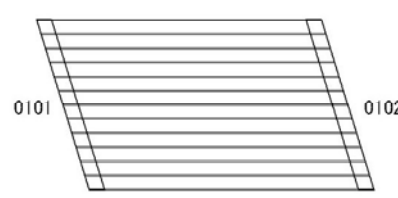
橋台 (Ap, Ac, Ax)



A1

A2

支承本体 (Bh)

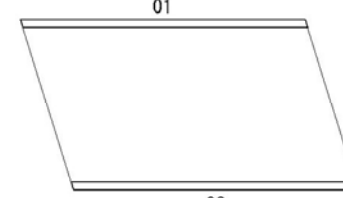


A1

A2

防護柵 (Gf)

01

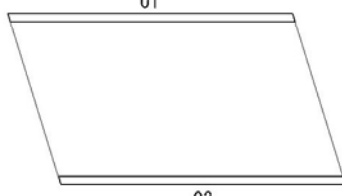


A1

A2

地覆 (Fg)

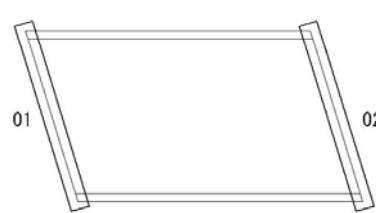
01



A1

A2

伸縮装置 (エラストイト) (Ej)

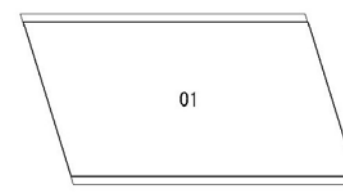


A1

A2

舗装 (Pm)

01



A1

A2

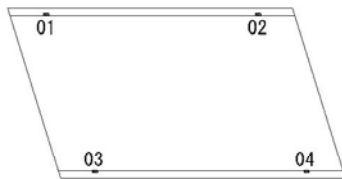
要素番号図及び部材番号図

点検調書(その4) 要素番号図及び部材番号図	径 間 番 号	1	起点側	緯度	35° 25′ 35.550″	終点側	緯度	35° 25′ 35.810″	橋梁ID	
				経度	136° 12′ 59.010″		経度	136° 12′ 58.910″		

フリガナ 橋 梁 名	マスダハシ 益田橋		路 線 名	益田安養寺線		管 轄		橋梁コード	BR0-252034-01146	
所 在 地	自	滋賀県長浜市益田町	距 離 標	自				調書更新年月日	2019年2月28日	
	至	滋賀県長浜市安養寺町		至						

【部材番号】

排水施設 (Dr, Dp)



A1

A2

添架物 (Ut)



A1

A2

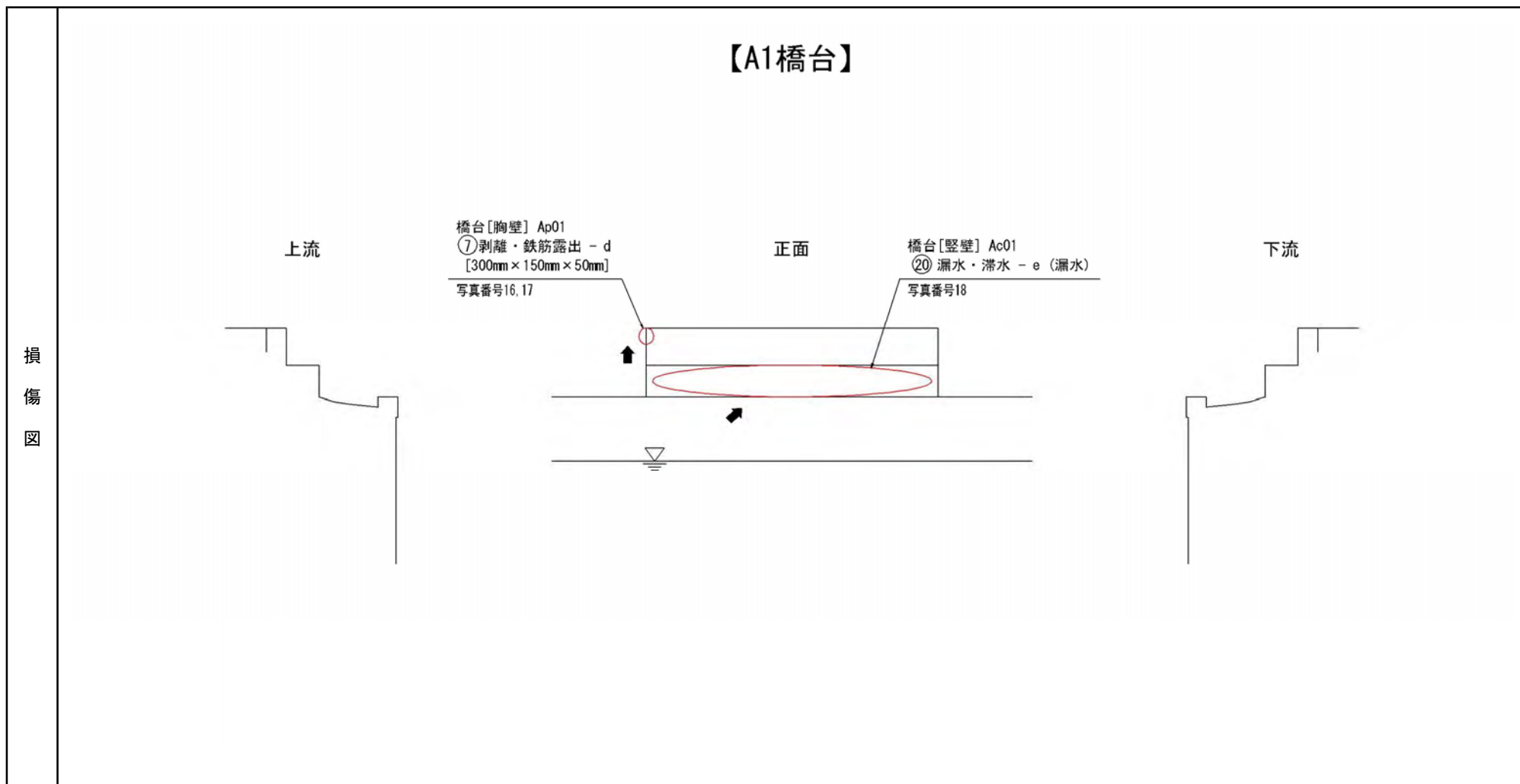
要素番号図及び部材番号図

点検調書(その5) 損傷図			径間番号	1	起点側	緯度 経度	35° 25' 35.550" 136° 12' 59.010"	終点側	緯度 経度	35° 25' 35.810" 136° 12' 58.910"	橋梁ID	
フリガナ 橋梁名	マスダハシ 益田橋		路線名	益田安養寺線		管轄		橋梁コード		BR0-252034-01146		
所在地	自	滋賀県長浜市益田町	距離標	自				調書更新年月日		2019年2月28日		
	至	滋賀県長浜市安養寺町		至				最新点検年月日		2018年10月22日		

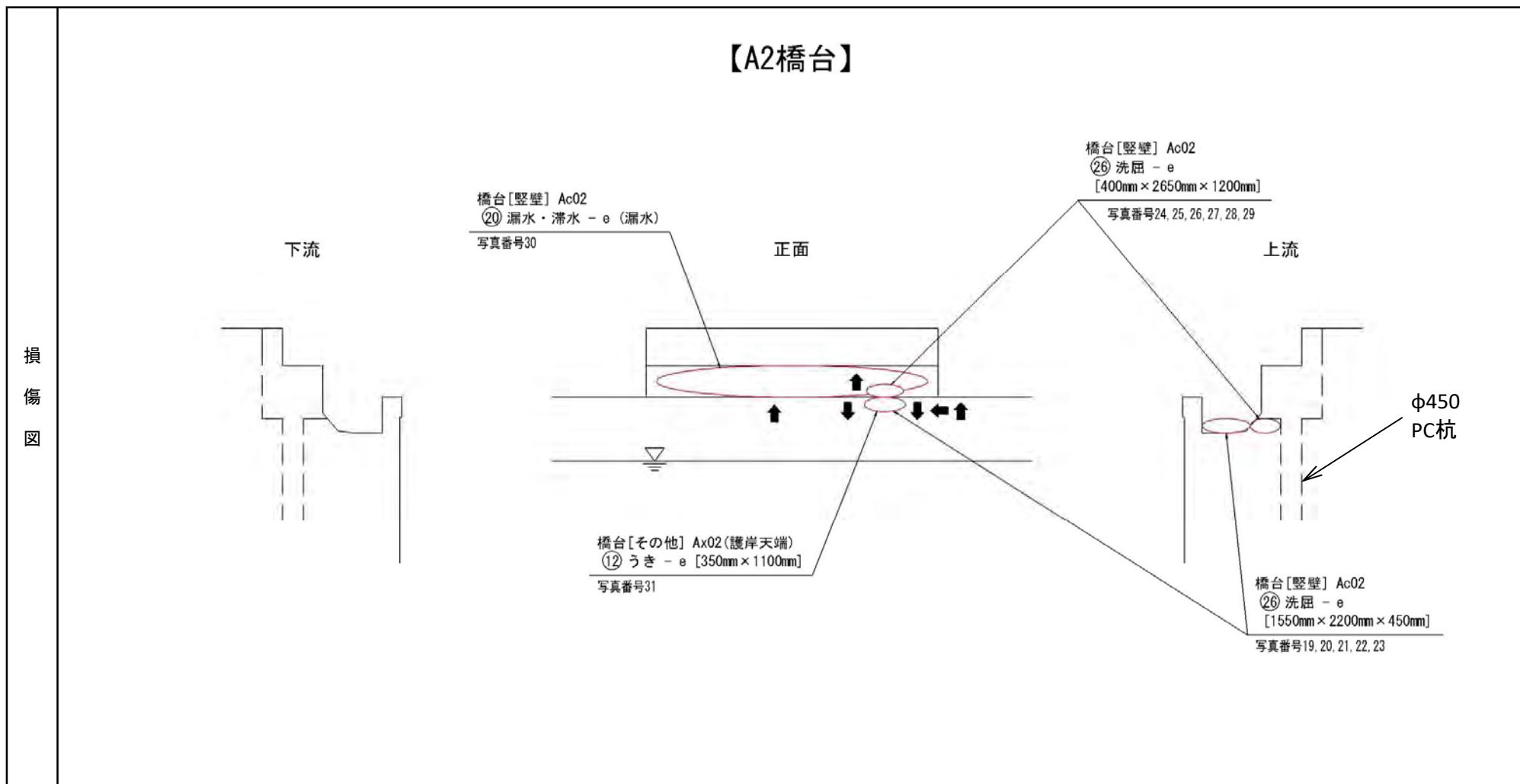
損傷図	<p style="text-align: center;">【桁下】</p> <p>主桁側面(外側) 下 地覆側面(外側) 上</p> <p>主桁 Mg01 ⑦剥離・鉄筋露出 - d [50mm × 50mm × 10mm] 写真番号1</p> <p>PC定着部 Pa01 ⑧漏水・遊離石灰 - d ⑬定着部の異常 - c (分類2) パターン② 写真番号14</p> <p>添架物 Ut01 ①腐食 - c (小大) ⑤防食機能の劣化 - e (分類1) ⑬変形・欠損 - c (欠損) 写真番号42, 43, 44</p> <p>床版 Ds01 ⑧漏水・遊離石灰 - e 写真番号10, 11</p> <p>床版 Ds01 ⑧漏水・遊離石灰 - d 写真番号9</p> <p>床版 Ds01 ⑦剥離・鉄筋露出 - d [200mm × 50mm × 5mm] 写真番号7, 8, 45</p> <p>床版 Ds01 ⑧漏水・遊離石灰 - e 写真番号12, 13</p> <p>排水管 Dp03 ①腐食 - d (小大) ⑤防食機能の劣化 - e (分類1) ⑬変形・欠損 - c (欠損) 写真番号41 ※部材01, 02, 04は同様の損傷である。</p> <p>主桁 Mg12 ⑦剥離・鉄筋露出 - c ⑬変形・欠損 - c (欠損) [100mm × 200mm × 30mm] 写真番号5, 6</p> <p>PC定着部 Pa02 ⑧漏水・遊離石灰 - e ⑬定着部の異常 - c (分類2) パターン② 写真番号15</p> <p>主桁 Mg12 ⑦剥離・鉄筋露出 - d [50mm × 50mm × 5mm] 写真番号2, 3</p> <p>主桁 Mg12 ⑧漏水・遊離石灰 - d 写真番号4</p> <p>下流</p> <p>上流</p> <p>Ut G1 G5 G10 G12</p> <p>地覆側面(外側) 上 主桁側面(外側) 下</p> <p>(A1) (A2)</p>											
-----	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

点検調書(その5) 損傷図			径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 25′ 35.550″	終点側		緯度	35° 25′ 35.810″	橋梁ID	
							経度	136° 12′ 59.010″			経度	136° 12′ 58.910″				

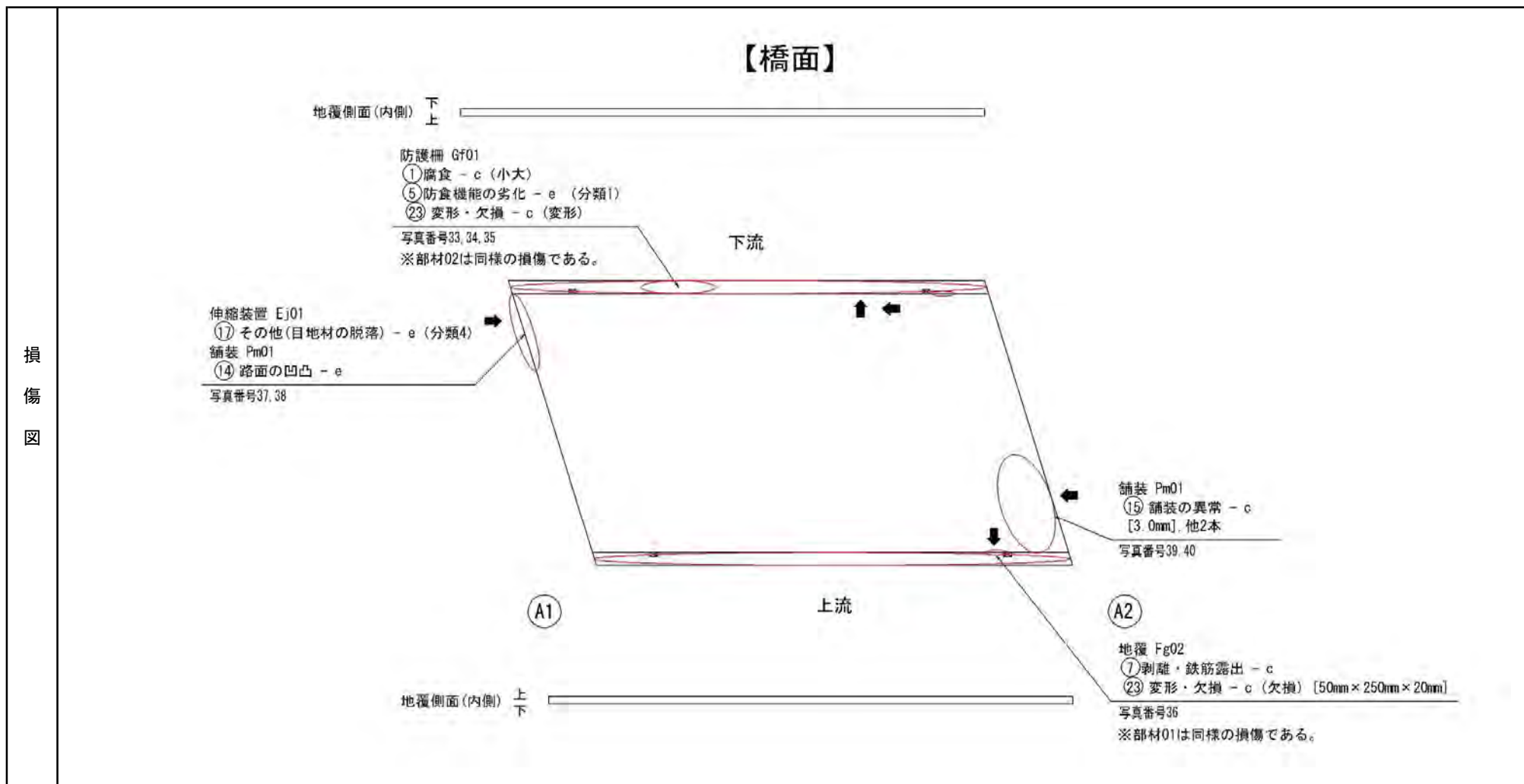
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋		路 線 名		益田安養寺線		管 轄		橋梁コード		BR0-252034-01146	
所 在 地	自	滋賀県長浜市益田町		距 離 標	自					調書更新年月日		2019年2月28日	
	至	滋賀県長浜市安養寺町			至					最新点検年月日		2018年10月22日	







点検調書(その5) 損傷図			径 間 番 号		1		起点側		緯度35° 25′ 35.550″ 経度136° 12′ 59.010″		終点側		緯度35° 25′ 35.810″ 経度136° 12′ 58.910″		橋梁ID					
フリガナ 橋 梁 名			マスダハシ 益田橋			路 線 名		益田安養寺線			管 轄					橋梁コード		BR0-252034-01146		
所 在 地			自 滋賀県長浜市益田町			距 離 標			自							調書更新年月日		2019年2月28日		
			至 滋賀県長浜市安養寺町						至							最新点検年月日		2018年10月22日		




点検調書(その5) 損傷図			径 間 番 号		1		起点側		緯度		35° 25′ 35.550″		終点側		緯度		35° 25′ 35.810″		橋梁ID			
									経度		136° 12′ 59.010″				経度		136° 12′ 58.910″					
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋			路 線 名		益田安養寺線			管 轄					橋梁コード			BR0-252034-01146				
所 在 地		自 滋賀県長浜市益田町			距 離 標		自								調書更新年月日			2019年2月28日				
		至 滋賀県長浜市安養寺町					至								最新点検年月日			2018年10月22日				







点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度		35° 25' 35.550"		終点側		緯度		35° 25' 35.810"		橋梁ID					
								経度		136° 12' 59.010"						経度		136° 12' 58.910"							
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋				路 線 名		益田安養寺線										橋梁コード		BR0-252034-01146					
所 在 地		自		滋賀県長浜市益田町				距 離 標		自						管 轄						調書更新年月日		2019年2月28日	
		至		滋賀県長浜市安養寺町						至												最新点検年月日		2018年10月22日	
損 傷 写 真	写真番号		1		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		2		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		
	部材名		主桁		部材番号		01		メ		モ		部材名		主桁		部材番号		12		メ		モ		
	損傷の種類		剥離・鉄筋露出		損傷程度		d		下流側主桁側面に鉄筋露出が生じている。 鉄筋の腐食は軽微である。 【50mm×50mm×10mm】		損傷の種類		剥離・鉄筋露出		損傷程度		d		上流側主桁側面に鉄筋露出が生じている。 鉄筋の腐食は軽微である。 【50mm×50mm×5mm】						
																									
	写真番号		3		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		4		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		
	部材名		主桁		部材番号		12		メ		モ		部材名		主桁		部材番号		12		メ		モ		
損傷の種類		剥離・鉄筋露出		損傷程度		d		前写真の近接写真		損傷の種類		漏水・遊離石灰		損傷程度		d		上流側主桁側面に遊離石灰が生じている。 錆汁は見られない。							
																									

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度		35° 25' 35.550"		終点側		緯度		35° 25' 35.810"		橋梁ID					
										経度		136° 12' 59.010"				経度		136° 12' 58.910"							
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋				路 線 名		益田安養寺線										橋梁コード		BR0-252034-01146					
所 在 地		自		滋賀県長浜市益田町				距 離 標		自						管 轄						調書更新年月日		2019年2月28日	
		至		滋賀県長浜市安養寺町						至												最新点検年月日		2018年10月22日	
損 傷 写 真	写真番号		5		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		6		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		
	部材名		主桁		部材番号		12		メ		モ		部材名		主桁		部材番号		12		メ		モ		
	損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		c		上流側主桁側面に欠損が生じている。				損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		c		前写真の近接写真				
					【100mm×200mm×30mm】 【その他の損傷】 剥離・鉄筋露出-c 上流側主桁側面に剥離が生じている。																				
	写真番号		7		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		8		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		
部材名		床版		部材番号		01		メ		モ		部材名		床版		部材番号		01		メ		モ			
損傷の種類		剥離・鉄筋露出		損傷程度		d		間詰めコンクリートに鉄筋露出が生じている。 鉄筋の腐食は軽微である。				損傷の種類		剥離・鉄筋露出		損傷程度		d		前写真の近接写真					
				【200mm×50mm×5mm】																					

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 25′ 35.550″ 経度 136° 12′ 59.010″		終点側		緯度 35° 25′ 35.810″ 経度 136° 12′ 58.910″		橋梁ID									
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋			路 線 名		益田安養寺線			管 轄					橋梁コード		BR0-252034-01146								
所 在 地		自 滋賀県長浜市益田町			距 離 標		自								調書更新年月日		2019年2月28日								
		至 滋賀県長浜市安養寺町					至								最新点検年月日		2018年10月22日								
損 傷 写 真		写真番号		9		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		10		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21	
		部材名		床版		部材番号		01		メ		モ		部材名		床版		部材番号		01		メ		モ	
		損傷の種類		漏水・遊離石灰		損傷程度		d		(黒板誤記Ds02→Ds01)		損傷の種類		漏水・遊離石灰		損傷程度		e		中央部間詰めコンクリートに遊離石灰が生じている。 つらら状の遊離石灰が認められる。					
						終点側間詰めコンクリートに遊離石灰が生じている。 錆汁は見られない。																			
		写真番号		11		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		12		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21	
部材名		床版		部材番号		01		メ		モ		部材名		床版		部材番号		01		メ		モ			
損傷の種類		漏水・遊離石灰		損傷程度		e		終点側間詰めコンクリートに遊離石灰が生じている。 錆汁の混入及びつらら状の遊離石灰が認められる。				損傷の種類		漏水・遊離石灰		損傷程度		e		起点側間詰めコンクリートに遊離石灰が生じている。 つらら状の遊離石灰が認められる。					
																									

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 25' 35.550"		終点側		緯度 35° 25' 35.810"		橋梁ID								
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋				路 線 名		益田安養寺線				管 轄		橋梁コード				BR0-252034-01146						
所 在 地		自 滋賀県長浜市益田町				距 離 標		自		調書更新年月日								2019年2月28日						
		至 滋賀県長浜市安養寺町						至										最新点検年月日		2018年10月22日				
損 傷 写 真	写真番号		13		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		14		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21	
	部材名		床版		部材番号		01		メ		モ		部材名		PC定着部		部材番号		01		メ		モ	
	損傷の種類		漏水・遊離石灰		損傷程度		e		(黒板誤記Ds11→Ds01)		損傷の種類		定着部の異常		損傷程度		c(2)		下流側PC定着部に異常が生じている。 分類2 パターン②(遊離石灰)					
					終点側間詰めコンクリートに遊離石灰が生じている。 つらら状の遊離石灰が認められる。								【その他の損傷】 漏水・遊離石灰-d 下流側PC定着部に遊離石灰が生じている。錆汁は見られない。											
	写真番号		15		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		16		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21	
部材名		PC定着部		部材番号		02		メ		モ		部材名		下部工(胸壁)		部材番号		01		メ		モ		
損傷の種類		定着部の異常		損傷程度		c(2)		上流側PC定着部PC定着部に異常が生じている。 分類2 パターン②(遊離石灰)		損傷の種類		剥離・鉄筋露出		損傷程度		d		胸壁に鉄筋露出が生じている。 鉄筋の腐食は軽微である。						
				【その他の損傷】 漏水・遊離石灰-e 下流側PC定着部に遊離石灰が生じている。錆汁の混入が認められる。								【300mm×150mm×50mm】												

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 25′ 35.550″ 経度 136° 12′ 59.010″		終点側		緯度 35° 25′ 35.810″ 経度 136° 12′ 58.910″		橋梁ID					
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋			路 線 名		益田安養寺線			管 轄					橋 梁コード		BR0-252034-01146				
所 在 地		自 滋賀県長浜市益田町			距 離 標		自										調書更新年月日		2019年2月28日		
		至 滋賀県長浜市安養寺町					至												最新点検年月日		2018年10月22日
損 傷 写 真	写真番号	17		径間番号	1		撮影年月日	2018.09.21		写真番号	18		径間番号	1		撮影年月日			2018.09.21		
	部材名	下部工(胸壁)		部材番号	01		メ モ		部材名	下部工(縦壁)		部材番号	01		メ モ						
	損傷の種類	剥離・鉄筋露出		損傷程度	d		前写真の近接写真		損傷の種類	漏水・滞水		損傷程度	e		縦壁に伸縮装置からの漏水が見られる。						
																					
	写真番号	19		径間番号	1		撮影年月日	2018.09.21		写真番号	20		径間番号	1		撮影年月日	2018.09.21				
	部材名	下部工(縦壁)		部材番号	02		メ モ		部材名	下部工(縦壁)		部材番号	02		メ モ						
	損傷の種類	洗掘		損傷程度	e		護岸裏側の土砂に洗掘が生じている。		損傷の種類	洗掘		損傷程度	e		前写真の別アングル写真						
						護岸から橋台までの洗掘範囲 【1550mm×2200mm×450mm】 橋台基礎部洗掘との合計洗掘範囲 【2650mm×2750mm×450mm】															





点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起 点 側		緯 度 35° 25' 35.550"		終 点 側		緯 度 35° 25' 35.810"		橋 梁 ID								
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋				路 線 名		益田安養寺線										橋 梁 コード		BR0-252034-01146				
所 在 地		自 滋賀県長浜市益田町				距 離 標		自		管 轄								調書更新年月日		2019年2月28日				
		至 滋賀県長浜市安養寺町						至										最新点検年月日		2018年10月22日				
損 傷 写 真	写真番号		21		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		22		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21	
	部材名		下部工(縦壁)		部材番号		02		メ		モ		部材名		下部工(縦壁)		部材番号		02		メ		モ	
	損傷の種類		洗掘		損傷程度		e		前写真の別アングル写真				損傷の種類		洗掘		損傷程度		e		前写真の別アングル写真			
																								
	写真番号		23		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		24		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21	
部材名		下部工(縦壁)		部材番号		02		メ		モ		部材名		下部工(縦壁)		部材番号		02		メ		モ		
損傷の種類		洗掘		損傷程度		e		損傷箇所付近の護岸状況				損傷の種類		洗掘		損傷程度		e		橋台基礎部の土砂が洗掘され、 縦壁に空洞が生じている。 【400mm×2650mm×1200mm】 護岸から橋台までの洗掘との合 計洗掘範囲 【2650mm×2750mm×450mm】				
																								

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起 点 側		緯 度		35° 25' 35.550"		終 点 側		緯 度		35° 25' 35.810"		橋 梁 ID					
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋				路 線 名		益田安養寺線										橋 梁 コード		BR0-252034-01146					
所 在 地		自		滋賀県長浜市益田町				距 離 標		自						管 轄						調書更新年月日		2019年2月28日	
		至		滋賀県長浜市安養寺町						至												最新点検年月日		2018年10月22日	
損 傷 写 真	写真番号		25		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		26		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		
	部材名		下部工(縦壁)		部材番号		02		メ		モ		部材名		下部工(縦壁)		部材番号		02		メ		モ		
	損傷の種類		洗掘		損傷程度		e		前写真の近接写真				損傷の種類		洗掘		損傷程度		e		前写真の別アングル写真				
																									
	写真番号		27		径間番号		1		撮影年月日		2018.10.22		写真番号		28		径間番号		1		撮影年月日		2018.10.22		
	部材名		下部工(縦壁)		部材番号		02		メ		モ		部材名		下部工(縦壁)		部材番号		02		メ		モ		
	損傷の種類		洗掘		損傷程度		e		【杭確認状況】 橋台基礎部の杭確認状況				損傷の種類		洗掘		損傷程度		e		【杭確認状況】 橋台基礎部の杭確認状況				
																	φ=450mm								

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 25′ 35.550″		終点側		緯度 35° 25′ 35.810″		橋梁ID								
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋				路 線 名		益田安養寺線										橋梁コード		BR0-252034-01146				
所 在 地		自		滋賀県長浜市益田町				距 離 標		自						管 轄				調書更新年月日		2019年2月28日		
		至		滋賀県長浜市安養寺町						至										最新点検年月日		2018年10月22日		
損 傷 写 真	写真番号		29		径間番号		1		撮影年月日		2018.10.22		写真番号		30		径間番号		1		撮影年月日		2018.10.22	
	部材名		下部工(縦壁)		部材番号		02		メ		モ		部材名		下部工(縦壁)		部材番号		02		メ		モ	
	損傷の種類		洗掘		損傷程度		e		【空洞位置状況】 橋面からの空洞位置状況写真 スタッフ手前が縦壁前面位置				損傷の種類		漏水・滞水		損傷程度		e		縦壁に伸縮装置からの漏水が 見られる。			
																								
	写真番号		31		径間番号		1		撮影年月日		2018.10.22		写真番号		32		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21	
部材名		下部工(その他(護岸))		部材番号		02		メ		モ		部材名		支承本体		部材番号		0102		メ		モ		
損傷の種類		うき		損傷程度		e		護岸天端にうきが生じている。 【350mm×1100mm】				損傷の種類				損傷程度		a		損傷なし Bh0101,0102				
																								

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起 点 側		緯 度		35° 25′ 35.550″		終 点 側		緯 度		35° 25′ 35.810″		橋 梁 ID					
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋				路 線 名		益田安養寺線										橋 梁 コード		BR0-252034-01146					
所 在 地		自		滋賀県長浜市益田町				距 離 標		自						管 轄						調書更新年月日		2019年2月28日	
		至		滋賀県長浜市安養寺町						至								最新点検年月日		2018年10月22日					
損 傷 写 真	写真番号		33		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		34		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		
	部材名		防護柵		部材番号		01		メ		モ		部材名		防護柵		部材番号		01		メ		モ		
	損傷の種類		腐食		損傷程度		c		<div></div> <p>下流側防護柵に腐食が生じている。 板厚減少は認められない。 【損傷程度】小・大 【その他の損傷】 防食機能の劣化-e 分類1 変形・欠損-c(変形) 防護柵に変形が生じている。 【類似損傷の他部材】 防護柵 Gf02</p>				損傷の種類		腐食		損傷程度		c		<div></div> <p>前写真の近接写真</p>				
	写真番号		35		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		36		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		
部材名		防護柵		部材番号		01		メ		モ		部材名		地覆		部材番号		02		メ		モ			
損傷の種類		腐食		損傷程度		c		前写真の近接写真				損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		c		<div></div> <p>上流側地覆に欠損が生じている。 【50mm×250mm×20mm】 【その他の損傷】 剥離・鉄筋露出-c 上流側地覆に剥離が生じている。 【類似損傷の他部材】 地覆 Fg01</p>					


点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度		35° 25' 35.550"		終点側		緯度		35° 25' 35.810"		橋梁ID			
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋				路 線 名		益田安養寺線										橋梁コード		BR0-252034-01146			
所 在 地		自 滋賀県長浜市益田町				距 離 標		自		管 轄								調書更新年月日		2019年2月28日			
		至 滋賀県長浜市安養寺町						至										最新点検年月日		2018年10月22日			

損 傷 写 真	写真番号		37		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		38		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21	
	部材名		舗装		部材番号		01		メ		モ		部材名		舗装		部材番号		01		メ		モ	
	損傷の種類		路面の凹凸		損傷程度		e		目地材が脱落し、路面に段差が生じている。				損傷の種類		路面の凹凸		損傷程度		e		前写真の近接写真			
					【その他の損傷】 伸縮装置 Ej01 ⑪その他-e(目地材の脱落) 分類4																			
	写真番号		39		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		40		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21	
	部材名		舗装		部材番号		01		メ		モ		部材名		舗装		部材番号		01		メ		モ	
	損傷の種類		舗装の異常		損傷程度		c		舗装にひびわれが生じている。				損傷の種類		舗装の異常		損傷程度		c		前写真の近接写真			
					【3.0mm】、他2本								【3.0mm】											

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度		35° 25' 35.550"		終点側		緯度		35° 25' 35.810"		橋梁ID					
										経度		136° 12' 59.010"				経度		136° 12' 58.910"							
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋				路 線 名		益田安養寺線										橋梁コード		BR0-252034-01146					
所 在 地		自		滋賀県長浜市益田町				距 離 標		自						管 轄						調書更新年月日		2019年2月28日	
		至		滋賀県長浜市安養寺町						至												最新点検年月日		2018年10月22日	
損 傷 写 真	写真番号		41		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		42		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		
	部材名		排水管		部材番号		03		メ		モ		部材名		添架物		部材番号		01		メ		モ		
	損傷の種類		腐食		損傷程度		d		上流側排水管に腐食が生じている。局部的に板厚減少が認められる。 【損傷程度】大・小 【その他の損傷】 防食機能の劣化-e 分類1 変形・欠損-c(欠損) 排水管に局部的に欠損が生じている。 【類似損傷の他部材】 排水管 Dp01,02,04				損傷の種類		腐食		損傷程度		c		添架物及びブラケットに腐食が生じている。 板厚減少は認められない。 【損傷程度】小・大 【その他の損傷】 防食機能の劣化-e 分類1 変形・欠損-c(欠損) 添架物のカバーに欠損が生じている。				
																									
	写真番号		43		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		写真番号		44		径間番号		1		撮影年月日		2018.09.21		
	部材名		添架物		部材番号		01		メ		モ		部材名		添架物		部材番号		01		メ		モ		
損傷の種類		腐食		損傷程度		c		前写真の近接写真				損傷の種類		腐食		損傷程度		c		写真番号42の近接写真					
																									

点検調書(その6) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 25' 35.550"	終点側	緯度	35° 25' 35.810"	橋梁ID	
				経度	136° 12' 59.010"		経度	136° 12' 58.910"		

フリガナ 橋梁名	マスダハシ 益田橋	路線名	益田安養寺線	管轄		橋梁コード	BR0-252034-01146
所在地	自 滋賀県長浜市益田町	距離標	自			調書更新年月日	2019年2月28日
	至 滋賀県長浜市安養寺町		至			最新点検年月日	2018年10月22日

損 傷 写 真	写真番号	45	径間番号	1	撮影年月日	2018.09.21	写真番号		径間番号		撮影年月日	
	部材名	床版	部材番号	01	メ モ		部材名		部材番号		メ モ	
	損傷の種類	剥離・鉄筋露出	損傷程度	d	【防錆処理状況】 床版 Ds01 損傷写真7,8		損傷の種類		損傷程度			
												
	写真番号		径間番号		撮影年月日		写真番号		径間番号		撮影年月日	
	部材名		部材番号		メ モ		部材名		部材番号		メ モ	
	損傷の種類		損傷程度				損傷の種類		損傷程度			

点検調査(その9) 損傷程度の評価結果総括					径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 25′ 35.550″ 経度 136° 12′ 59.010″		終点側		緯度 35° 25′ 35.810″ 経度 136° 12′ 58.910″		橋梁ID					
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋			路 線 名		益田安養寺線			管 轄					橋梁コード		BR0-252034-01146					
所 在 地		自 滋賀県長浜市益田町			距 離 標		自										調書更新年月日		2019年2月28日			
		至 滋賀県長浜市安養寺町					至												最新点検年月日		2018年10月22日	
工 種		材 料		部材種別			今回定期点検			点検日		2018年9月21日			前回定期点検				点検日		年 月 日	
				名称		記号		部材番号		損傷の種類(程度)			損傷の種類(程度)									
S		C		主桁		Mg		01		剥離・鉄筋露出(d)												
S		C		主桁		Mg		12		剥離・鉄筋露出(d),漏水・遊離石灰(d),変形・欠損(c)												
S		C		床版		Ds		00		剥離・鉄筋露出(d),漏水・遊離石灰(e)												
S		C		PC定着部		Pa		01		漏水・遊離石灰(d),定着部の異常(c(2))												
S		C		PC定着部		Pa		02		漏水・遊離石灰(e),定着部の異常(c(2))												
A		C		下部工(胸壁)		Ap		01		剥離・鉄筋露出(d)												
A		C		下部工(縦壁)		Ac		01		漏水・滞水(e)												
A		C		下部工(縦壁)		Ac		02		漏水・滞水(e),洗掘(e)												
A		C		その他(護岸)		Ax		02		うき(e)												
R		S		防護柵		Gf		00		腐食(c),防食機能の劣化(e),変形・欠損(c)												
R		C		地覆		Fg		00		剥離・鉄筋露出(c),変形・欠損(c)												
R		R		伸縮装置		Ej		00		その他(e)												
R		C		舗装		Pm		00		路面の凹凸(e),舗装の異常(c)												
D		S		排水管		Dp		00		腐食(d),防食機能の劣化(e),変形・欠損(c)												
U		S		添架物		Ut		00		腐食(c),防食機能の劣化(e),変形・欠損(c)												

点検調書(その10) 対策区分判定結果 (主要部材)										径 間 番 号		1		起点側		緯度 経度		35° 25′ 35.550″ 136° 12′ 59.010″		終点側		緯度 経度		35° 25′ 35.810″ 136° 12′ 58.910″		橋梁ID					
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋								路 線 名		益田安養寺線				管 轄								橋梁コード		BR0-252034-01146					
所 在 地		自		滋賀県長浜市益田町								距 離 標		自														調書更新年月日		2019年2月28日	
		至		滋賀県長浜市安養寺町										至																	
工 種	材 料	部材種別			損傷の程度		対策区分										原 因		健全度 (部材単位)	所 見											
		名称	記号	部材 番号	最大	最小	補修等の必要性			維持工事で 対応する必要性	緊急対応の必要性			詳細調査の 必要性																	
							区分B の損傷	区分Cの損傷			区分M の損傷	区分Eの損傷		区分S1 の損傷	区分S2 の損傷	確定	推定														
								区分C1 の損傷	区分C2 の損傷			更 新	区分E1 の損傷					更 新			区分E2 の損傷										
S	C	主桁	Mg	01	d	d	剥離・鉄 筋露出																				⑦その他 (製作・施工 不良)	I	鉄筋のかぶり不足及び経年劣 化により生じている損傷と考えら れる。軽微であり、状況に応じて 補修を行う必要がある。写真1		
S	C	主桁	Mg	12	d	c	剥離・鉄 筋露出																⑦その他 (製作・施工 不良)	I	鉄筋のかぶり不足及び経年劣 化により生じている損傷と考えら れる。軽微であり、状況に応じて 補修を行う必要がある。写真 2,3,5,6						
S	C	主桁	Mg	12	d	d	漏水・遊 離石灰																⑦その他 (防水・排水 工不良)	I	ひびわれへの浸透水により生じ ている損傷と考えられる。状況 に応じて補修を行う必要があ る。写真4						
S	C	主桁	Mg	12	c	c	変形・欠 損																⑦その他 (製作・施工 不良)	I	何らかとの衝突等により生じて いる損傷と考えられる。軽微で あり状況に応じて補修する必要 がある。写真5,6						
S	C	床版	Ds	00	d	d	剥離・鉄 筋露出																⑦その他 (製作・施工 不良)	I	鉄筋のかぶり不足により生じて いる損傷と考えられる。軽微で あり、状況に応じて補修を行う必 要がある。写真7,8,45						

点検調書(その10) 対策区分判定結果 (主要部材)				径 間 番 号		1		起点側		緯度 経度		35° 25′ 35.550″ 136° 12′ 59.010″		終点側		緯度 経度		35° 25′ 35.810″ 136° 12′ 58.910″		橋梁ID					
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋				路 線 名		益田安養寺線				管 轄						橋梁コード		BR0-252034-01146					
所 在 地		自		滋賀県長浜市益田町				距 離 標		自												調書更新年月日		2019年2月28日	
		至		滋賀県長浜市安養寺町						至															
工 種	材 料	部材種別			損傷の程度		対策区分								原 因		健全度 (部材単位)	所 見							
		名称	記号	部材 番号	最大	最小	補修等の必要性			維持工事で 対応する必要性	緊急対応の必要性		詳細調査の 必要性												
							区分B の損傷	区分Cの損傷			区分M の損傷	区分Eの損傷		区分S1 の損傷	区分S2 の損傷										
								区分C1 の損傷	区分C2 の損傷			更新	区分E1 の損傷			更新			区分E2 の損傷						
S	C	床版	Ds	00	e	d	漏水・遊 離石灰											⑦その他 (防水・排水 工不良)	I	橋面の防水工不良により生じて いる損傷と考えられる。軽微で あり、状況に応じて補修を行う必 要がある。写真9～13					
S	C	PC定 着部	Pa	01	d	d	漏水・遊 離石灰											⑦その他 (製作・施工 不良)	I	雨水表面水が浸透したことによ り生じた損傷と考えられる。軽微 であり状況に応じて補修する必 要がある。写真14					
S	C	PC定 着部	Pa	01	c	c	定着部 の異常											⑦その他 (製作・施工 不良)	I	雨水表面水が浸透したことによ り生じた損傷と考えられる。軽微 であり状況に応じて補修する必 要がある。写真14					
S	C	PC定 着部	Pa	02	e	e	漏水・遊 離石灰											⑦その他 (製作・施工 不良)	I	雨水表面水が浸透したことによ り生じた損傷と考えられる。軽微 であり状況に応じて補修する必 要がある。写真15					
S	C	PC定 着部	Pa	02	c	c	定着部 の異常											⑦その他 (製作・施工 不良)	I	雨水表面水が浸透したことによ り生じた損傷と考えられる。軽微 であり状況に応じて補修する必 要がある。写真15					

点検調書(その10) 対策区分判定結果 (主要部材)				径 間 番 号		1		起点側		緯度 経度		35° 25′ 35.550″ 136° 12′ 59.010″		終点側		緯度 経度		35° 25′ 35.810″ 136° 12′ 58.910″		橋梁ID															
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋				路 線 名		益田安養寺線				管 轄						橋梁コード		BR0-252034-01146															
所 在 地		自		滋賀県長浜市益田町				距 離 標		自								調書更新年月日		2019年2月28日															
		至		滋賀県長浜市安養寺町						至								最新点検年月日		2018年10月22日															
工 種		材 料		部材種別			損傷の程度		対策区分										原 因		健全度 (部材単位)		所 見												
				名称		記号		部材 番号		最大		最小		補修等の必要性			維持工事で 対応する必要性								緊急対応の必要性			詳細調査の 必要性							
														区分B の損傷		区分Cの損傷			区分M の損傷						区分Eの損傷			区分S1 の損傷		区分S2 の損傷		確定		推定	
																区分C1 の損傷		区分C2 の損傷							更新		区分E1 の損傷								
A		C		下部工 (胸壁)		Ap		01		d		d		剥離・鉄 筋露出													⑦その他 (製作・施工 不良)		I		鉄筋のかぶり不足により生じて いる損傷と考えられる。軽微で あり状況に応じて補修する必要 がある。写真16,17				
A		C		下部工 (縦壁)		Ac		01		e		e		漏水・滞 水													⑦その他 (防水・排水 工不良)		I		伸縮装置からの漏水によると考 えられる。状況に応じて補修を 行う必要がある。写真18				
A		C		下部工 (縦壁)		Ac		02		e		e		漏水・滞 水													⑦その他 (防水・排水 工不良)		I		伸縮装置からの漏水によると考 えられる。状況に応じて補修を 行う必要がある。写真30				
A		C		下部工 (縦壁)		Ac		02		e		e					洗掘										⑦その他 (洗掘)		Ⅲ		橋台基礎部に広範囲の洗掘が 生じている。早期に措置を講ず べき状態である。写真19～29				
A		C		その他 (護岸)		Ax		02		e		e		うき													⑦その他 (洗掘)		I		護岸天端に流水あるいは何らか の衝突によるものと考えられるう きが生じている。状況に応じて補 修を行う必要がある。写真31				

点検調書(その11) 対策区分判定結果 (点検調書(その10)に記載以外の部材)						径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 25′ 35.550″ 経度 136° 12′ 59.010″		終点側		緯度 35° 25′ 35.810″ 経度 136° 12′ 58.910″		橋梁ID					
フリガナ 橋 梁 名		マスダハシ 益田橋				路 線 名		益田安養寺線				管 轄						橋梁コード		BR0-252034-01146			
所 在 地		自		滋賀県長浜市益田町		距 離 標		自										調査更新年月日		2019年2月28日			
		至		滋賀県長浜市安養寺町				至										最新点検年月日		2018年10月22日			
工 種	材 料	部材種別		損傷の程度		対策区分								健全度 (部材単位)		所 見							
		名 称	記号	最大	最小	補修等の必要性		維持工事で 対応する必要性	緊急対応の必要性		詳細調査の 必要性												
						区分Bの損傷	区分Cの損傷		区分Mの損傷	区分Eの損傷		区分S1 の損傷	区分S2 の損傷										
							区分C1の損傷	区分C2の損傷		区分E1の損傷	区分E2の損傷												
R	S	防護柵	Gf	c	c	腐食									I	経年劣化により塗装の劣化が見られる。状況に 応じて補修を行う必要がある。写真33～35							
R	S	防護柵	Gf	e	e	防食機能の 劣化									I	経年劣化により塗装の劣化が見られる。状況に 応じて補修を行う必要がある。写真33～35							
R	S	防護柵	Gf	c	c	変形・欠損									I	車両等の接触によるものと推測される防護柵の 変形が見られる。状況に応じて補修を行う必要が ある。写真33～35							
R	C	地覆	Fg	c	c	剥離・鉄筋 露出									I	車両の接触により生じている損傷と考えられる。 軽微であり、状況に応じて補修を行う必要があ る。写真36							
R	C	地覆	Fg	c	c	変形・欠損									I	車両の接触により生じている損傷と考えられる。 軽微であり、状況に応じて補修を行う必要があ る。写真36							
R	R	伸縮装置	Ej	e	e				その他						Ⅱ	目地材の脱落が生じている。維持工事で対応す ることが望ましい。写真37,38							
R	C	舗装	Pm	e	e				路面の凹凸						Ⅱ	目地材が脱落し、路面に段差が生じている。維持 工事で対応することが望ましい。写真37,38							
R	C	舗装	Pm	c	c	舗装の異常									I	交通荷重の繰り返し載荷によるものと推測される ひびわれが見られる。軽微であり、状況に応じて 補修を行う必要がある。写真39,40							

点検調書(その11) 対策区分判定結果 (点検調書(その10)に記載以外の部材)	径 間 番 号	1	起点側	緯度 35° 25' 35.550"	経度 136° 12' 59.010"	終点側	緯度 35° 25' 35.810"	経度 136° 12' 58.910"	橋梁ID	
---	---------	---	-----	-----------------------	------------------------	-----	-----------------------	------------------------	------	--

フリガナ 橋 梁 名	マスダハシ 益田橋	路 線 名	益田安養寺線	管 轄		橋梁コード	BR0-252034-01146
所 在 地	自 滋賀県長浜市益田町	距 離 標	自			調書更新年月日	2019年2月28日
	至 滋賀県長浜市安養寺町		至			最新点検年月日	2018年10月22日

工種	材料	部材種別		損傷の程度		対策区分								健全度 (部材単位)	所 見
		名称	記号	最大	最小	補修等の必要性			維持工事で 対応する必要性	緊急対応の必要性		詳細調査の 必要性			
						区分Bの損傷	区分Cの損傷		区分Mの損傷	区分Eの損傷		区分S1 の損傷	区分S2 の損傷		
							区分C1の損傷	区分C2の損傷		区分E1の損傷	区分E2の損傷				
D	S	排水管	Dp	d	d	腐食								I	雨水及び経年劣化により生じている損傷と考えられる。軽微であり、状況に応じて補修を行う必要がある。写真41
D	S	排水管	Dp	e	e	防食機能の劣化								I	雨水及び経年劣化により生じている損傷と考えられる。軽微であり、状況に応じて補修を行う必要がある。写真41
D	S	排水管	Dp	c	c	変形・欠損								I	腐食が進行したことにより生じている損傷と考えられる。軽微であり、状況に応じて補修を行う必要がある。写真41
U	S	添架物	Ut	c	c	腐食								I	雨水及び経年劣化により生じている損傷と考えられる。軽微であり、状況に応じて補修を行う必要がある。写真42～44
U	S	添架物	Ut	e	e	防食機能の劣化								I	雨水及び経年劣化により生じている損傷と考えられる。軽微であり、状況に応じて補修を行う必要がある。写真42～44
U	S	添架物	Ut	c	c				変形・欠損					Ⅱ	水道管カバーに欠損が見られる。維持工事で対応することが望ましい。写真42～44

別紙3 点検表記録様式
橋梁名・所在地・管理者名等

様式1(その1)

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	経度	35° 24' 22.09"	136° 16' 59.13"
無名橋(1043) (フリガナ)ムメイハシ(1043)	口分田国友線	長浜市泉町					
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
長浜市	2016.10.30	開水路:水路	有	一般道	その他	なし	

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検時に記録				点検者	点検責任者	措置後に記録	
部材名	判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)			措置後の 判定区分	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁	Ⅱ	ひびわれ	写真1・2-主桁01			
	横桁						
	床版						
下部構造	Ⅲ	変形・欠損、洗掘	写真3・4-縦壁01、写真5・6-縦壁02				
支承部							
その他	Ⅱ	舗装の異常	写真7・8-舗装01				

道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
Ⅲ	基礎の洗掘により、橋台の石積みに抜けや傾斜が見られる。今後、洗掘による吸出し等による路面の陥没などが考えられ、道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずるべきと判断し、健全度はⅢとする。		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)





架設年次	橋長	幅員		
不明	2.2m	5.76m	起点	終点
				

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。





○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(主桁)【判定区分: Ⅱ】	上部構造(主桁)【判定区分: Ⅱ】
<p>写真1 主桁Mg01 ひびわれ</p> 	<p>写真2 主桁Mg01 ひびわれ</p> 
下部構造(橋台)【判定区分: Ⅲ】	下部構造(橋台)【判定区分: Ⅲ】
<p>写真3 下部工(縦壁) Ac01 変形・欠損 洗掘</p> 	<p>写真4 下部工(縦壁) Ac01 変形・欠損 洗掘</p> 

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

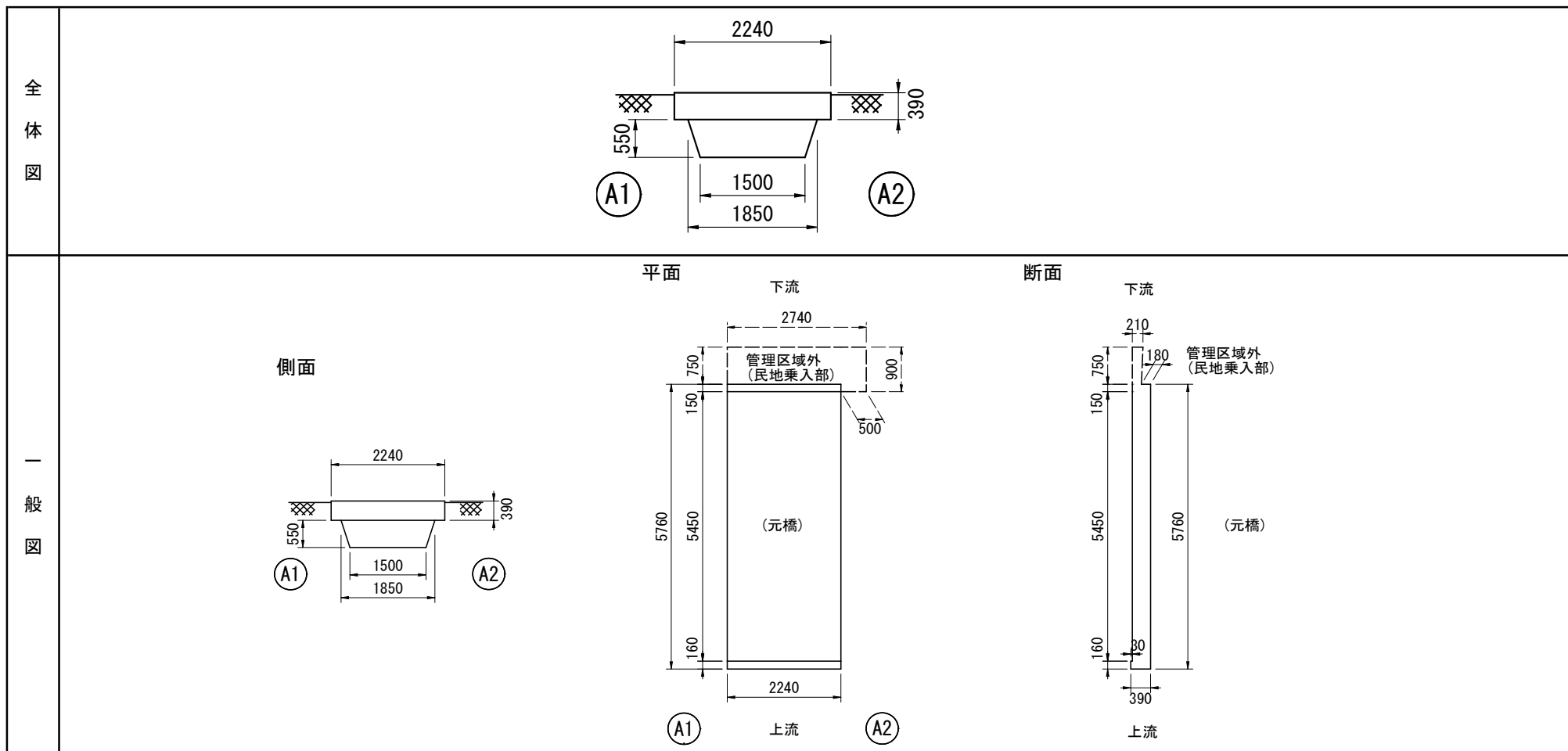
○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

下部構造(橋台)【判定区分: Ⅲ】	下部構造(橋台)【判定区分: Ⅲ】
<p>写真5 下部工(縦壁) Ac02 変形・欠損 洗掘</p> 	<p>写真6 下部工(縦壁) Ac02 変形・欠損 洗掘</p> 
その他(舗装)【判定区分: Ⅱ】	その他(舗装)【判定区分: Ⅱ】
<p>写真7 舗装Pm01 舗装の異常</p> 	<p>写真8 舗装Pm01 舗装の異常</p> 

点検調査(その1) 橋梁の諸元と総合検査結果										起点側		緯度		35° 24' 22.089"		終点側		緯度		35° 24' 22.119"		橋梁ID			
緯度		35° 24' 22.089"		経度		136° 16' 59.131"		緯度		35° 24' 22.119"		経度		136° 16' 59.108"		橋梁ID									
フリガナ	ムメイハン(1043)			路線名	口分田国友線											橋梁コード	250005672								
橋梁名	無名橋(1043)																								
所在地	自	長浜市泉町			距離標	自				管轄							調書更新年月日	2017年2月28日							
	至	長浜市泉町				至											最新点検年月日	2016年10月30日							
供用開始日	不明(昭和元年代)		橋長	2.2m		活荷重・等級				適用示方書		大正15年 道路橋示方書(※)										調査年			
上部構造形式	RC床版橋(その他)				幅員	全幅員	5.76m		地覆幅	歩道幅		車道幅・車線	車道幅・車線		歩道幅	地覆幅	中央帯	中央分離帯	交通条件	交通量	台				
						有効幅員	5.45m		0.15m		5.45m	1			0.16m			昼間12時間							
下部構造形式	その他(橋台)2橋				備考																大型混入率	%			
基礎形式	直接基礎																				荷重制限	t			
総合検査結果	<div>健全度 (橋単位)</div> <div>Ⅲ</div>																								
	<p>【橋梁の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本橋の、供用開始年は、昭和元年代と推測し、建設後76年程度が経過したRC床版橋である。 ・桁下高が約0.6mの水路にかかる橋梁である。防護柵は設置されていない。 ・橋台形式は石積みによる構造である。 ・下流側には民地乗り入れ用(管理区域外)の床版が接続している。 <p>【損傷の総合評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上部工：主桁の床版コンクリートにひびわれが見られる。支間中央部、主桁直角方向のひびわれであり、施工時の締固め不足によるものと考えられる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。 ・下部工：堅壁の橋台の石積みがL=2.0m程度の範囲で石の抜けが見られる。主桁ひびわれの下部の石積みに欠損が見られる。早期に措置を講ずべき状態である。 ・橋面工：舗装の橋軸直角方向全体に舗装の異常が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。地覆のコンクリート端部に欠損が見られる。状況に応じて措置を講ずることが望ましい。 <p>【健全度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎の洗掘により、橋台の石積みに抜けや傾斜が見られる。今後、洗掘による吸出し等による路面の陥没などが考えられ、道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずるべきと判断し、健全度はⅢとする。 																								


点検調書(その2) 径間別一般図			径間番号	1	起点側	緯度	35° 24' 22.089"	終点側	緯度	35° 24' 22.119"	橋梁ID	
						経度	136° 16' 59.131"		経度	136° 16' 59.108"		

フリガナ 橋梁名	ムメイハシ(1043) 無名橋(1043)		路線名	口分田国友線		管轄		橋梁コード	250005672		
所在地	自	長浜市泉町	距離標	自				調書更新年月日	2017年2月28日		
	至	長浜市泉町		至							

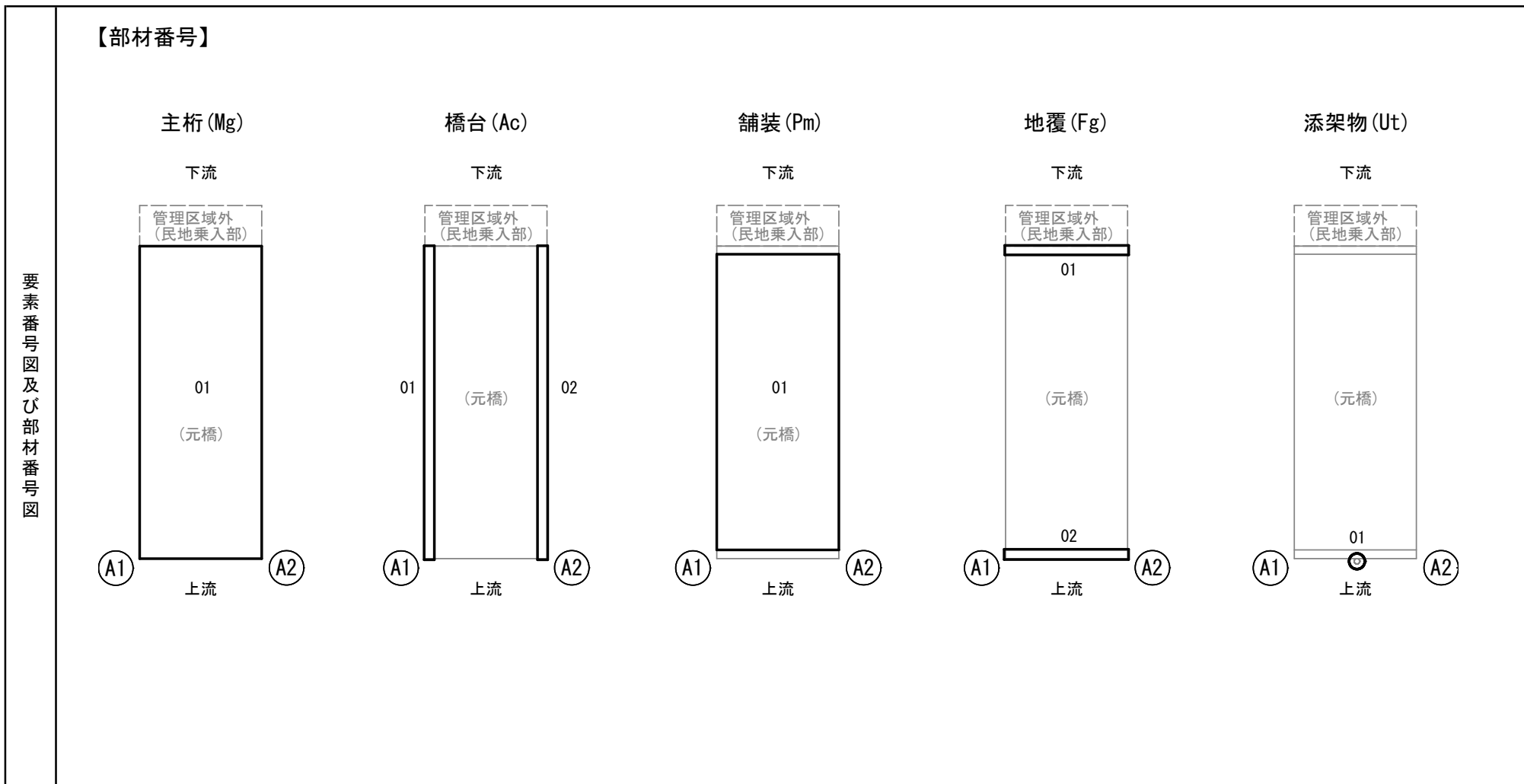


点検調書(その3) 現地状況写真			径間番号		1		起点側 緯度 35° 24' 22.089" 経度 136° 16' 59.131"		終点側 緯度 35° 24' 22.119" 経度 136° 16' 59.108"		橋梁ID					
フリガナ 橋梁名		ムメイハン(1043) 無名橋(1043)		路線名		口分田国友線				橋梁コード		250005672				
所在地		自 長浜市泉町		距離標		自		管轄				調書更新年月日		2017年2月28日		
		至 長浜市泉町				至										
現 地 状 況 写 真	写真番号		1		撮影年月日		2016.10.30		写真番号		2		撮影年月日		2016.10.30	
	径間番号		1		メ		モ		径間番号		1		メ		モ	
	写真説明		正面				起点より終点を望む		写真説明		側面				上流側より撮影 (起点左側)	
	写真番号		3		撮影年月日		2016.10.30		写真番号		4		撮影年月日		2016.10.30	
	径間番号		1		メ		モ		径間番号		1		メ		モ	
写真説明		橋面				起点より終点を望む		写真説明		桁下				上流側より撮影 (起点左側)		

点検調書(その3) 現地状況写真			径間番号		1		起点側 緯度 35° 24' 22.089" 経度 136° 16' 59.131"		終点側 緯度 35° 24' 22.119" 経度 136° 16' 59.108"		橋梁ID					
フリガナ 橋梁名		ムメイハシ(1043) 無名橋(1043)		路線名		口分田国友線				橋梁コード		250005672				
所在地		自 長浜市泉町		距離標		自		管轄		調書更新年月日		2017年2月28日				
		至 長浜市泉町				至										
現 地 状 況 写 真	写真番号		5		撮影年月日		2016.10.30		写真番号		6		撮影年月日		2016.10.30	
	径間番号		1		メ		モ		径間番号		1		メ		モ	
	写真説明		カーブミラー		上流側		写真説明		カーブミラー		上流側					
																
	写真番号		7		撮影年月日		2016.10.30		写真番号		8		撮影年月日		2016.10.30	
	径間番号		1		メ		モ		径間番号		1		メ		モ	
	写真説明		民地乗り入れ		管理区域外 下流側を望む		写真説明		民地乗り入れ		管理区域外 終点より起点を望む					
																

点検調書(その3) 現地状況写真			径間番号		1		起点側 緯度 35° 24' 22.089" 経度 136° 16' 59.131"		終点側 緯度 35° 24' 22.119" 経度 136° 16' 59.108"		橋梁ID					
フリガナ 橋梁名		ムメイハン(1043) 無名橋(1043)		路線名		口分田国友線				橋梁コード		250005672				
所在地		自 長浜市泉町		距離標		自		管轄		調書更新年月日		2017年2月28日				
		至 長浜市泉町				至										
現 地 状 況 写 真	写真番号		9		撮影年月日		2016.10.30		写真番号		10		撮影年月日		2016.10.30	
	径間番号		1		メ		モ		径間番号		1		メ		モ	
	写真説明		民地乗り入れ				管理区域外 床版の剥離・鉄筋露出		写真説明		民地乗り入れ				管理区域外 床版の剥離・鉄筋露出	
	写真番号		11		撮影年月日		2016.10.30		写真番号		12		撮影年月日		2016.10.30	
	径間番号		1		メ		モ		径間番号		1		メ		モ	
	写真説明		民地乗り入れ				管理区域外 床版のひびわれ		写真説明		民地乗り入れ				管理区域外 床版のひびわれ	

点検調書(その4) 要素番号図及び部材番号図			径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 24′ 22.089″	終点側		緯度	35° 24′ 22.119″	橋梁ID	
							経度		136° 16′ 59.131″			経度		136° 16′ 59.108″		
フリガナ 橋 梁 名		ムメイハシ(1043) 無名橋(1043)		路 線 名		口分田国友線		管 轄					橋梁コード		250005672	
所 在 地	自	長浜市泉町		距 離 標	自								調書更新年月日		2017年2月28日	
	至	長浜市泉町			至											



点検調書(その5) 損傷図			径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 24′ 22.089″	終点側		緯度	35° 24′ 22.119″	橋梁ID	
							経度		136° 16′ 59.131″			経度		136° 16′ 59.108″		
フリガナ 橋 梁 名	ムメイハシ(1043) 無名橋(1043)		路 線 名		口分田国友線		管 轄					橋 梁 コー ド		250005672		
所 在 地	自	長浜市泉町	距 離 標	自								調書更新年月日		2017年2月28日		
	至	長浜市泉町		至								最新点検年月日		2016年10月30日		

損傷図

【桁下】

下流

管理区域外
(民地乗入部)

主桁Mg01
⑰その他6-e
(ジャンカ)
写真番号4

主桁Mg01
②ひびわれ(大・小)-d(1)
(8.0mm/-)L=2.25m
写真番号1,2

主桁Mg01
⑧漏水・遊離石灰-c
写真番号3

(元橋)

主桁Mg01
⑳漏水・滞水-e
写真番号6

主桁Mg01
⑳漏水・滞水-e
写真番号5

























上流

A1

A2

損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		欠損	
鉄筋露出		その他			

点検調書(その5) 損傷図			径間番号	1	起点側	緯度	35° 24' 22.089"	終点側	緯度	35° 24' 22.119"	橋梁ID	
						経度	136° 16' 59.131"		経度	136° 16' 59.108"		
フリガナ 橋梁名	ムメイハシ(1043) 無名橋(1043)		路線名	口分田国友線						橋梁コード	250005672	
所在地	自	長浜市泉町	距離標	自		管轄					調書更新年月日	2017年2月28日
	至	長浜市泉町		至							最新点検年月日	2016年10月30日

損 傷 図	<div style="text-align: center; margin-bottom: 20px;">【橋面】</div> <div style="text-align: center;"> <p>下流</p> <div style="position: relative; width: 200px; height: 200px; margin: 0 auto;"> <div style="position: absolute; top: 0; left: 0; width: 100%; height: 100%; border: 1px solid black; background-color: #e0e0e0; text-align: center; vertical-align: middle;">(元橋)</div> <div style="position: absolute; top: 0; left: 0; width: 100%; height: 100%; border: 1px dashed black; background-color: #e0e0e0; text-align: center; vertical-align: middle;">管理区域外 (民地乗入部)</div> </div> <p>上流</p> </div> <div style="position: absolute; left: 10%; top: 40%; width: 30%; font-size: small;"> 舗装Pm01 ⑮舗装の異常-c 舗装のひびわれ [長さ5.4m/幅10mm] 写真番号23, 24 </div> <div style="position: absolute; right: 10%; top: 40%; width: 30%; font-size: small;"> 地覆Fg01 ②③変形・欠損-c [150mm×150mm] 写真番号25 </div> <div style="position: absolute; right: 10%; top: 60%; width: 30%; font-size: small;"> 地覆Fg02 ②③変形・欠損-c [200mm×150mm] 写真番号26 </div> <div style="position: absolute; left: 40%; top: 70%; width: 10%; text-align: center;">A1</div> <div style="position: absolute; right: 40%; top: 70%; width: 10%; text-align: center;">A2</div>																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th>損傷の種類</th><th>表 示</th><th>損傷の種類</th><th>表 示</th><th>損傷の種類</th><th>表 示</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひびわれ</td><td></td><td>遊離石灰</td><td></td><td>うき</td><td></td></tr> <tr> <td>剥離</td><td></td><td>漏水</td><td></td><td>欠損</td><td></td></tr> <tr> <td>鉄筋露出</td><td></td><td>その他</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	ひびわれ		遊離石灰		うき		剥離		漏水		欠損		鉄筋露出		その他		
損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示																			
ひびわれ		遊離石灰		うき																				
剥離		漏水		欠損																				
鉄筋露出		その他																						

点検調書(その5) 損傷図			径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 24′ 22.089″		終点側		緯度	35° 24′ 22.119″		橋梁ID	
									経度	136° 16′ 59.131″				経度	136° 16′ 59.108″			
フリガナ 橋 梁 名	ムメイハシ(1043) 無名橋(1043)			路 線 名		口分田国友線			管 轄				橋 梁 コー ド			250005672		
所 在 地	自	長浜市泉町		距 離 標	自								調書更新年月日			2017年2月28日		
	至	長浜市泉町			至								最新点検年月日			2016年10月30日		

損傷図

【A1橋台】

下部工(堅壁)Ac01
㊦変形・欠損-c
石積み護岸のズレ
写真番号13

上流

下流

下部工(堅壁)Ac01
㊦変形・欠損-e[長さ800mm]
㊦洗掘-e
石積み護岸の崩れ
写真番号7, 8, 9, 10

【A2橋台】

下部工(堅壁)Ac01
㊦変形・欠損-c
積み石に欠損
写真番号11, 12

下流

上流



下部工(堅壁)Ac02
㊦変形・欠損-c
石積み護岸のズレ
写真番号21, 22

下部工(堅壁)Ac02
㊦変形・欠損-e[長さ200mm]
㊦洗掘-e
石積み護岸の崩れ
写真番号14, 15, 16, 17, 18, 19, 20

損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		欠損	
鉄筋露出		その他			


点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度		35° 24' 22.089"		終点側		緯度		35° 24' 22.119"		橋梁ID					
フリガナ 橋 梁 名		ムメイハシ(1043) 無名橋(1043)				路 線 名		口分田国友線										橋梁コード		250005672					
所 在 地		自		長浜市泉町				距 離 標		自						管 轄						調書更新年月日		2017年2月28日	
		至		長浜市泉町						至												最新点検年月日		2016年10月30日	

損 傷 写 真	写真番号		1		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30		写真番号		2		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30	
	部材名		主桁		部材番号		01		メ モ				部材名		主桁		部材番号		01		メ モ			
	損傷の種類		ひびわれ		損傷程度		d(1)		主桁にひびわれが見られる。				損傷の種類		ひびわれ		損傷程度		d(1)		主桁にひびわれが見られる。			
			(8.0mm/-)L=2250mm 損傷程度d 最大ひびわれ幅(大) 最小ひびわれ間隔(小) パターン(1) 【その他の損傷】 ⑪その他(ジャンカ)-e 分類6						(8.0mm/-)L=2250mm 損傷程度d 最大ひびわれ幅(大) 最小ひびわれ間隔(小) パターン(1) 【その他の損傷】 ⑪その他(ジャンカ)-e 分類6															
	写真番号		3		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30		写真番号		4		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30	
	部材名		主桁		部材番号		01		メ モ				部材名		主桁		部材番号		01		メ モ			
	損傷の種類		漏水・遊離石灰		損傷程度		c		ひびわれから漏水が生じており、錆汁や遊離石灰は見られない。				損傷の種類		その他		損傷程度		e		主桁の一部にジャンカが見られる。			
								分類6 その他(ジャンカ)																

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 24' 22.089"		終点側		緯度 35° 24' 22.119"		橋梁ID								
フリガナ 橋 梁 名		ムメイハシ(1043) 無名橋(1043)				路 線 名		口分田国友線						橋梁コード				250005672						
所 在 地		自		長浜市泉町				距 離 標		自						管 轄		調書更新年月日		2017年2月28日				
		至		長浜市泉町						至								最新点検年月日		2016年10月30日				
損 傷 写 真	写真番号		5		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30		写真番号		6		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30	
	部材名		主桁		部材番号		01		メ		モ		部材名		主桁		部材番号		01		メ		モ	
	損傷の種類		漏水・滞水		損傷程度		e		床版の上流側に漏水跡が見られる。				損傷の種類		漏水・滞水		損傷程度		e		床版の下流側に漏水跡が見られる。			
																								
	写真番号		7		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30		写真番号		8		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30	
	部材名		下部工(縦壁)		部材番号		01		メ		モ		部材名		下部工(縦壁)		部材番号		01		メ		モ	
	損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		e		石積み護岸に崩れが見られる。				損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		e		石積み護岸に崩れが見られる。			
									・長さ 800mm 【その他の損傷】 ㊤洗掘-e												・長さ 800mm 【その他の損傷】 ㊤洗掘-e			

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度		35° 24' 22.089"		終点側		緯度		35° 24' 22.119"		橋梁ID					
フリガナ 橋 梁 名		ムメイハシ(1043) 無名橋(1043)				路 線 名		口分田国友線										橋梁コード		250005672					
所 在 地		自		長浜市泉町				距 離 標		自						管 轄						調書更新年月日		2017年2月28日	
		至		長浜市泉町						至												最新点検年月日		2016年10月30日	



損 傷 写 真	写真番号		9		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30		写真番号		10		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30	
	部材名		下部工(堅壁)		部材番号		01		メ		モ		部材名		下部工(堅壁)		部材番号		01		メ		モ	
	損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		e		石積み護岸に崩れが見られる。				損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		e		写真番号9の近景写真			
							・長さ 800mm 【その他の損傷】 ㊦洗掘-e										石積み護岸に崩れが見られる。 ・長さ 800mm 【その他の損傷】 ㊦洗掘-e							
	写真番号		11		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30		写真番号		12		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30	
	部材名		下部工(堅壁)		部材番号		01		メ		モ		部材名		下部工(堅壁)		部材番号		01		メ		モ	
	損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		c		床版のひびわれ下部の積み石に欠損がみられる。				損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		c		写真番号11の近景写真			
																								

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 24′ 22.089″ 経度 136° 16′ 59.131″		終点側		緯度 35° 24′ 22.119″ 経度 136° 16′ 59.108″		橋梁ID									
フリガナ 橋 梁 名		ムメイハシ(1043) 無名橋(1043)				路 線 名		口分田国友線				管 轄						橋 梁 コー ド		250005672					
所 在 地		自		長浜市泉町		距 離 標		自								調書更新年月日		2017年2月28日							
		至		長浜市泉町												最新点検年月日		2016年10月30日							
損 傷 写 真		写真番号		13		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30		写真番号		14		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30	
		部材名		下部工(堅壁)		部材番号		01		メ		モ		部材名		下部工(堅壁)		部材番号		02		メ		モ	
		損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		c		石積み護岸に部分的なズレが見られる。		損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		e		石積み護岸に崩れが見られる。 上流側から撮影 ・長さ 2000mm 【その他の損傷】 ㊦洗掘-e					
																									
		写真番号		15		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30		写真番号		16		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30	
		部材名		下部工(堅壁)		部材番号		02		メ		モ		部材名		下部工(堅壁)		部材番号		02		メ		モ	
		損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		e		写真番号14の近景写真 石積み護岸に崩れが見られる。 上流側から撮影 ・長さ 2000mm 【その他の損傷】 ㊦洗掘-e		損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		e		石積み護岸に崩れが見られる。 下流側から撮影 ・長さ 2000mm 【その他の損傷】 ㊦洗掘-e					
																									

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度		35° 24' 22.089"		終点側		緯度		35° 24' 22.119"		橋梁ID					
								経度		136° 16' 59.131"				経度		136° 16' 59.108"									
フリガナ 橋 梁 名		ムメイハシ(1043) 無名橋(1043)				路 線 名		口分田国友線										橋梁コード		250005672					
所 在 地		自		長浜市泉町				距 離 標		自						管 轄						調書更新年月日		2017年2月28日	
		至		長浜市泉町						至												最新点検年月日		2016年10月30日	

損 傷 写 真	写真番号	17		径間番号	1		撮影年月日	2016.10.30		写真番号	18		径間番号	1		撮影年月日	2016.10.30			
	部材名	下部工(堅壁)		部材番号	02		メ		モ		部材名	下部工(堅壁)		部材番号	02		メ		モ	
	損傷の種類	変形・欠損		損傷程度	e		石積み護岸に崩れが見られる。				損傷の種類	変形・欠損		損傷程度	e		写真番号17の近景写真			
					下流側から撮影 ・長さ 2000mm 【その他の損傷】 ㊤洗掘-e								石積み護岸に崩れが見られる。 下流側から撮影 ・長さ 2000mm 【その他の損傷】 ㊤洗掘-e							
	写真番号	19		径間番号	1		撮影年月日	2016.10.30		写真番号	20		径間番号	1		撮影年月日	2016.10.30			
	部材名	下部工(堅壁)		部材番号	02		メ		モ		部材名	下部工(堅壁)		部材番号	02		メ		モ	
	損傷の種類	変形・欠損		損傷程度	e		写真番号17の近景写真				損傷の種類	変形・欠損		損傷程度	e		写真番号17の近景写真			
					石積み護岸に崩れが見られる。 下流側から撮影 ・長さ 2000mm 【その他の損傷】 ㊤洗掘-e								石積み護岸に崩れが見られる。 下流側から撮影 ・長さ 2000mm 【その他の損傷】 ㊤洗掘-e							

点検調書(その6) 損傷写真					径 間 番 号		1		起点側		緯度		35° 24′ 22.089″		終点側		緯度		35° 24′ 22.119″		橋梁ID			
フリガナ 橋 梁 名		ムメイハシ(1043) 無名橋(1043)					路 線 名		口分田国友線								橋梁コード			250005672				
所 在 地		自		長浜市泉町			距 離 標		自					管 轄					調書更新年月日		2017年2月28日			
		至		長浜市泉町					至									最新点検年月日		2016年10月30日				

損 傷 写 真	写真番号	21		径間番号	1		撮影年月日	2016.10.30		写真番号	22		径間番号	1		撮影年月日	2016.10.30	
	部材名	下部工(堅壁)		部材番号	02		メ		モ	部材名	下部工(堅壁)		部材番号	02		メ		モ
	損傷の種類	変形・欠損		損傷程度	c		石積み護岸にズレが見られる。			損傷の種類	変形・欠損		損傷程度	c		写真番号21の近景写真		
																		
	写真番号	23		径間番号	1		撮影年月日	2016.10.30		写真番号	24		径間番号	1		撮影年月日	2016.10.30	
	部材名	舗装		部材番号	01		メ		モ	部材名	舗装		部材番号	01		メ		モ
	損傷の種類	舗装の異常		損傷程度	c		舗装にひびわれが見られる。			損傷の種類	舗装の異常		損傷程度	c		写真番号23の近景写真		
					・幅 10mm ・長さ 5400mm								舗装にひびわれが見られる。 ・幅 10mm ・長さ 5400mm					

点検調書(その6) 損傷写真				径間番号		1		起点側 緯度 35° 24' 22.089" 経度 136° 16' 59.131"		終点側 緯度 35° 24' 22.119" 経度 136° 16' 59.108"		橋梁ID			
----------------	--	--	--	------	--	---	--	--	--	--	--	------	--	--	--

フリガナ 橋梁名		ムメイハン(1043) 無名橋(1043)		路線名		口分田国友線		管轄				橋梁コード		250005672	
所在地		自 長浜市泉町		距離標		自						調書更新年月日		2017年2月28日	
		至 長浜市泉町				至						最新点検年月日		2016年10月30日	

損 傷 写 真	写真番号	25	径間番号	1	撮影年月日	2016.10.30	写真番号	26	径間番号	1	撮影年月日	2016.10.30
	部材名	地覆	部材番号	01	メ モ		部材名	地覆	部材番号	02	メ モ	
	損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	c	地覆の端部の欠損が見られる。		損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	c	地覆の端部の欠損が見られる。	
			・150mm × 150mm				・200mm × 150mm					
	写真番号		径間番号		撮影年月日		写真番号		径間番号		撮影年月日	
	部材名		部材番号		メ モ		部材名		部材番号		メ モ	
	損傷の種類		損傷程度				損傷の種類		損傷程度			

点検調書(その9) 損傷程度の評価結果総括				径 間 番 号		1		起点側 緯度 35° 24' 22.089" 経度 136° 16' 59.131"		終点側 緯度 35° 24' 22.119" 経度 136° 16' 59.108"		橋梁ID					
フリガナ 橋 梁 名		ムメイハシ(1043) 無名橋(1043)				路 線 名		口分田国友線						橋梁コード		250005672	
所 在 地		自 長浜市泉町				距 離 標		自		管 轄				調書更新年月日		2017年2月28日	
		至 長浜市泉町						至						最新点検年月日		2016年10月30日	
工 種	材 料	部材種別			今回定期点検	点検日	2016年10月26日		前回定期点検	点検日	年 月 日						
		名 称	記号	部材番号	損傷の種類(程度)			損傷の種類(程度)									
S	C	主桁	Mg	01	ひびわれ(d(1)),漏水・遊離石灰(c),漏水・滞水(e),その他(e),												
A	C	下部工(堅壁)	Ac	01	変形・欠損(e),洗掘(e)												
A	C	下部工(堅壁)	Ac	02	変形・欠損(e),洗掘(e)												
R	A	舗装	Pm	01	舗装の異常(c)												
R	C	地覆	Fg	00	変形・欠損(c)												

点検調書(その10) 対策区分判定結果 (主要部材)			径 間 番 号	1	起点側	緯度	35° 24' 22.089"	終点側	緯度	35° 24' 22.119"	橋梁ID	
						経度	136° 16' 59.131"		経度	136° 16' 59.108"		

フリガナ 橋 梁 名	ムメイハシ(1043) 無名橋(1043)		路 線 名	口分田国友線		管 轄			橋梁コード	250005672
所 在 地	自	長浜市泉町	距 離 標	自					調書更新年月日	2017年2月28日
	至	長浜市泉町		至					最新点検年月日	2016年10月30日

工種	材料	部材種別			損傷の程度		対策区分										原 因		健全度 (部材単位)	所 見
		名称	記号	部材 番号	最大	最小	補修等の必要性				維持工事で 対応する必要性	緊急対応の必要性			詳細調査の 必要性					
							区分B の損傷	区分Cの損傷		区分M の損傷		区分Eの損傷			区分S1 の損傷	区分S2 の損傷				
								区分C1 の損傷	区分C2 の損傷			更新	区分E1 の損傷	更新			区分E2 の損傷			
S	C	主桁	Mg	01	d	d		ひびわれ										⑦その他 (施工不良・ 工)	Ⅱ	施工時の締固め不良と考えられる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。
S	C	主桁	Mg	01	c	c		漏水・遊離石灰										⑦その他 (施工不良・ 工)	Ⅱ	ひびわれからの漏水が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。
S	C	主桁	Mg	01	c	c	その他 (ジャンカ)											⑦その他 (施工不良・ 工)	I	施工不良によるジャンカが見られる。状況に応じて措置を講ずることが望ましい。
S	C	主桁	Mg	01	e	e	漏水・滞水											⑦その他 (施工不良・ 工)	I	路面からの伝い水と考えられる漏水跡が見られる。状況に応じて措置を講ずることが望ましい。
A	C	下部工 (縦壁)	Ac	01	e	c			変形・欠損									⑦その他 (河川浸食・ ア)	Ⅲ	河川の流水及び洗掘による変形・欠損が見られ、早急に措置を講ずべき状態である。
A	C	下部工 (縦壁)	Ac	01	e	e			洗掘									⑦その他 (河川浸食・ ア)	Ⅲ	河川の流水による洗掘が見られる。早急に措置を講ずべき状態である。
A	C	下部工 (縦壁)	Ac	02	e	c			変形・欠損									⑦その他 (河川浸食・ ア)	Ⅲ	河川の流水及び洗掘による変形・欠損が見られる。早急に措置を講ずべき状態である。
A	C	下部工 (縦壁)	Ac	02	e	e			洗掘									⑦その他 (河川浸食・ ア)	Ⅲ	河川の流水による洗掘が見られる。早急に措置を講ずべき状態である。

点検調書(その11) 対策区分判定結果 (点検調書(その10)に記載以外の部材)	径 間 番 号	1
---	---------	---

起点側	緯度	35° 24' 22.089"	終点側	緯度	35° 24' 22.119"	橋梁ID	
	経度	136° 16' 59.131"		経度	136° 16' 59.108"		

フリガナ 橋 梁 名	ムメイハシ(1043) 無名橋(1043)		路 線 名	口分田国友線		管 轄		橋梁コード	250005672
所 在 地	自	長浜市泉町	距 離 標	自				調書更新年月日	2017年2月28日
	至	長浜市泉町		至				最新点検年月日	2016年10月30日

工種	材料	部材種別		損傷の程度		対策区分								健全度 (部材単位)	所 見
		名称	記号	最大	最小	補修等の必要性			維持工事で 対応する必要性	緊急対応の必要性		詳細調査の 必要性			
						区分Bの損傷	区分Cの損傷		区分Mの損傷	区分Eの損傷		区分S1 の損傷	区分S2 の損傷		
							区分C1の損傷	区分C2の損傷		区分E1の損傷	区分E2の損傷				
R	A	舗装	Pm	c	c				舗装の異常					Ⅱ	舗装面橋軸方向にひびわれが見られる。 維持工事で対応する必要がある。
R	C	地覆	Fg	c	c	変形・欠損								Ⅰ	車両の衝突による欠損と考えられる。 状況に応じて措置を講ずることが望ましい。

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	35° 25′ 0.07″	
				経度	136° 18′ 26.95″	
三田7号橋 (フリガナ)ミタ7ゴウハシ	三田地内4号線	長浜市三田町				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
長浜市	2016.10.30	開水路:水路	有	一般道	その他	なし

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)				点検者	点検責任者		
点検時に記録				措置後に記録			
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁	Ⅰ					
	横桁						
	床版						
下部構造		Ⅰ					
支承部							
その他		Ⅰ					

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
Ⅰ	主桁と堅壁の一部に漏水・遊離石灰、またコンクリートの欠損力所が見られるが、道路橋の機能に支障が生じていないと判断し、健全度は「Ⅰ」とする。		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
不明	3.3m	1.28m

ファイル名:【拡幅部】28長浜市156-1三田7号橋

側面

平面

断面

終点

起点

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)
○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

【判定区分: 】	【判定区分: 】
【判定区分: 】	【判定区分: 】

点検調査(その1) 橋梁の諸元と総合検査結果

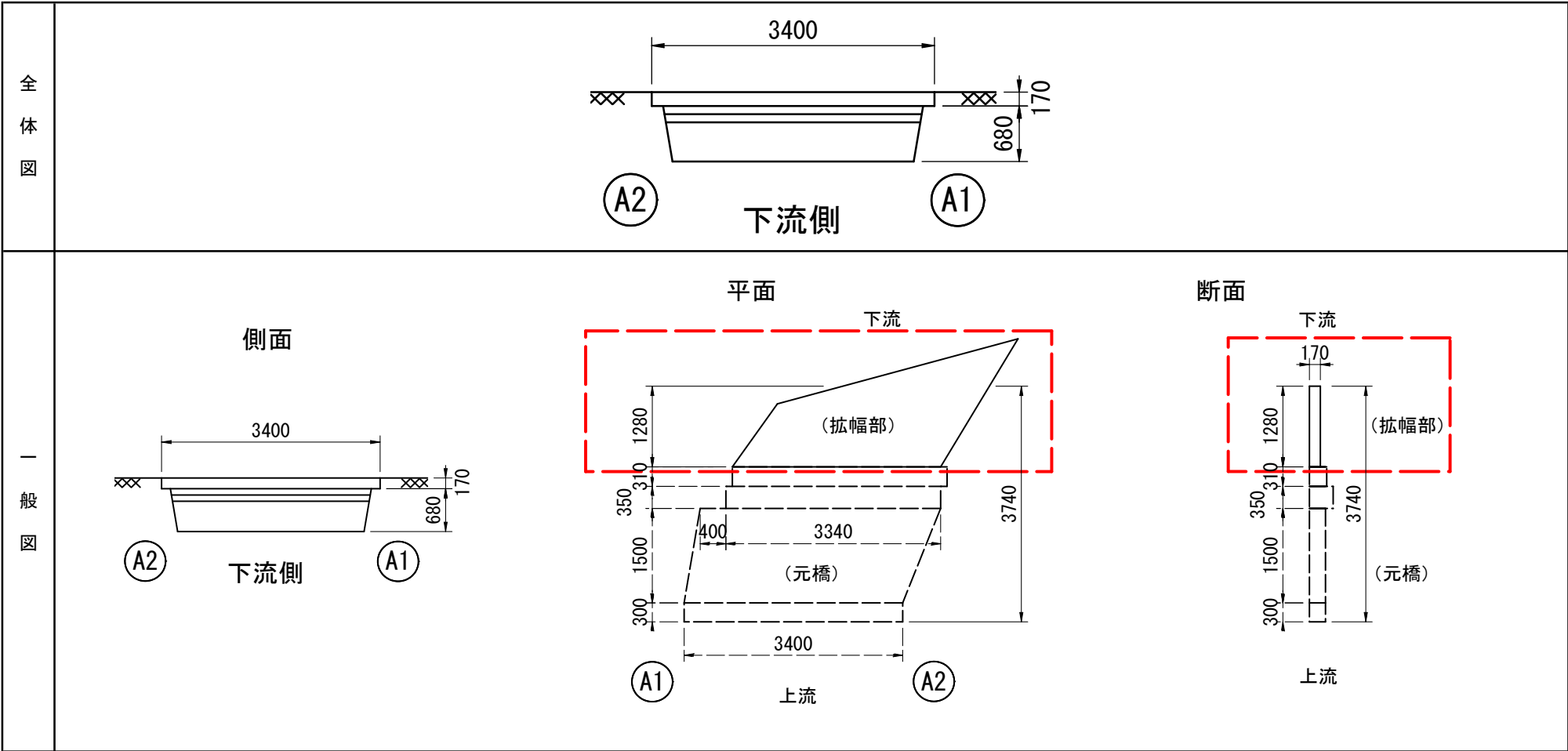
起点側	緯度	35° 25′ 0.071″	終点側	緯度	35° 25′ 0.181″	橋梁ID	
	経度	136° 18′ 26.953″		経度	136° 18′ 26.963″		


フリガナ 橋 梁 名	ミタ7ゴウハシ 三田7号橋		路 線 名	三田地内4号線		管 轄			橋梁コード	250006088
所 在 地	自	長浜市三田町	距 離 標	自					調書更新年月日	2017年2月28日
	至	長浜市三田町		至					最新点検年月日	2016年10月30日

供用開始日	不明(昭和50年代)	橋長	3.3m	活荷重・等級		－		適用示方書		昭和53年 道路橋示方書(＊)						交通条件	調 査 年		
上部構造形式	RC床版橋(その他)			幅員	全 幅 員	1.28m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線		車道幅・車線	歩道幅	地覆幅	中央帯	中央分離帯		交 通 量	台	
					有 効 幅 員	1.28m			1.28m	1									昼間12時間
下部構造形式	その他(橋台)2橋			備考	拡幅部												大型混入率	%	
基礎形式	直接基礎																荷 重 制 限	t	

総合検査結果	<div>健全度 (橋単位)</div> <div>I</div>															
	<p>【橋梁の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拡幅部の、供用開始年は、昭和50年代と推測(地元聞き取りによる)し、建設後36年程度経過したRC床版構造である。 <p>【損傷の総合評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上部工:主桁の一部に漏水・遊離石灰が見られる。またコンクリートの欠損力所が見られるが、施工不良によるものと考えられる。状況に応じて措置を講ずることが望ましい。 ・下部工:堅壁の一部に漏水・遊離石灰が見られる。またコンクリートの欠損力所が見られ、施工時の木枠が残存している。状況に応じて措置を講ずることが望ましい。 ・その他:舗装に特記すべき損傷は見られず、健全である。 <p>【健全度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主桁と堅壁の一部に漏水・遊離石灰、またコンクリートの欠損力所が見られるが、道路橋の機能に支障が生じていないと判断し、健全度は「I」とする。 															

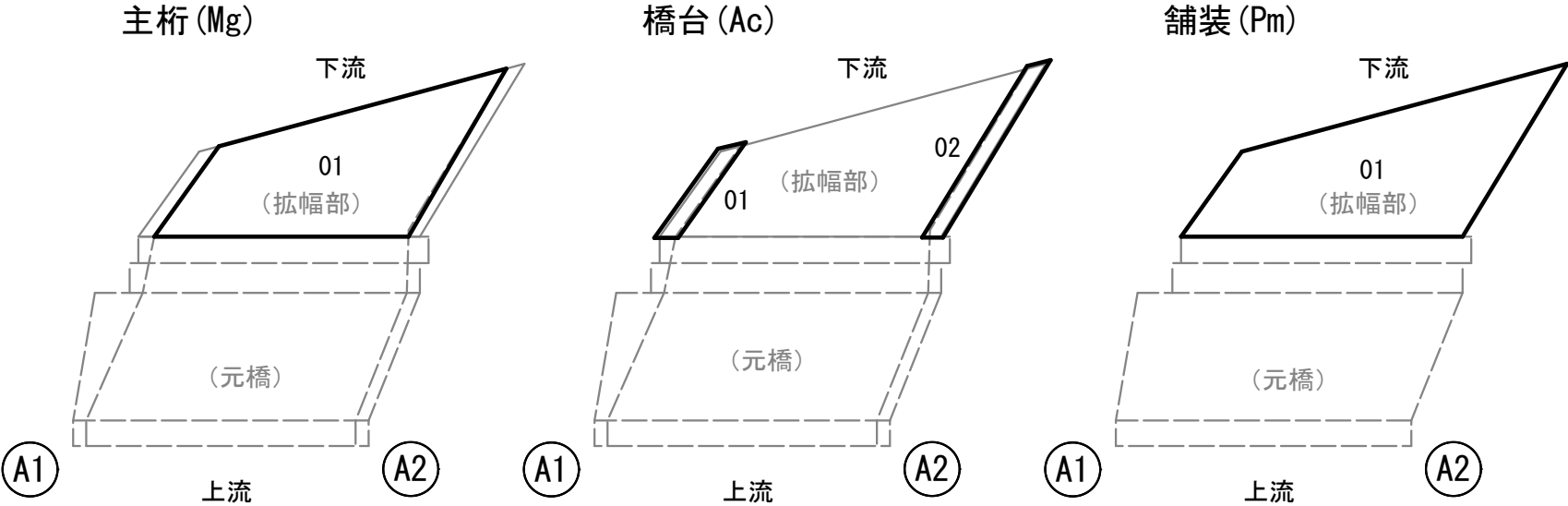
点検調書(その2) 径間別一般図			径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 25' 0.071"		緯度 35° 25' 0.181"		橋梁ID			
								経度 136° 18' 26.953"		経度 136° 18' 26.963"						
フリガナ 橋 梁 名		ミタ7ゴウハシ 三田7号橋		路 線 名		三田地内4号線		管 轄				橋梁コード		250006088		
所 在 地		自 長浜市三田町		距 離 標		自						調書更新年月日		2017年2月28日		
		至 長浜市三田町				至										



点検調書(その3) 現地状況写真			径間番号		1		起点側 緯度 35° 25' 0.071" 経度 136° 18' 26.953"		終点側 緯度 35° 25' 0.181" 経度 136° 18' 26.963"		橋梁ID									
フリガナ 橋梁名			ミタ7ゴウハシ 三田7号橋			路線名		三田地内4号線			管轄		橋梁コード		250006088					
所在地			自 長浜市三田町			距離標		自			管轄		調書更新年月日		2017年2月28日					
			至 長浜市三田町					至												
現 地 状 況 写 真	写真番号		1			撮影年月日		2016.10.30			写真番号		2			撮影年月日		2016.10.30		
	径間番号		1			メ		モ			径間番号		1			メ		モ		
	写真説明		正面					起点より終点を望む			写真説明		側面					上流側より撮影 (起点左側)		
	写真番号		3			撮影年月日		2016.10.30			写真番号		4			撮影年月日		2016.10.30		
	径間番号		1			メ		モ			径間番号		1			メ		モ		
	写真説明		橋面					起点より終点を望む			写真説明		桁下					起点より終点を望む		

点検調書(その4) 要素番号図及び部材番号図			径 間 番 号		1		起点側		緯度35° 25′ 0.071″ 経度136° 18′ 26.953″		終点側		緯度35° 25′ 0.181″ 経度136° 18′ 26.963″		橋梁ID		
フリガナ 橋 梁 名	ミタ7ゴウハシ 三田7号橋		路 線 名		三田地内4号線		管 轄					橋梁コード		250006088			
所 在 地	自	長浜市三田町	距 離 標	自						調書更新年月日		2017年2月28日					
	至	長浜市三田町		至													

【部材番号】



点検調書(その5) 損傷図			径間番号	1		起点側	緯度	35° 25′ 0.071″	終点側	緯度	35° 25′ 0.181″	橋梁ID	
							経度	136° 18′ 26.953″		経度	136° 18′ 26.963″		
フリガナ 橋梁名	ミタ7ゴウハン 三田7号橋		路線名	三田地内4号線		管轄			橋梁コード		250006088		
所在地	自	長浜市三田町	距離標	自					調書更新年月日		2017年2月28日		
	至	長浜市三田町		至					最新点検年月日		2016年10月30日		

損傷図

【桁下】

主桁

下流

主桁Mg01
⑧漏水・遊離石灰-d
写真番号2

(拡幅部)

主桁Mg01
⑧漏水・遊離石灰-d
写真番号1

主桁Mg01
②3変形・欠損-c
(100mm×100mm)
写真番号3, 4

(元橋)

上流

A1

A2

損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		欠損	
鉄筋露出		その他			

点検調書(その5) 損傷図			径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 25′ 0.071″		終点側		緯度	35° 25′ 0.181″		橋梁ID	
								経度	136° 18′ 26.953″				経度	136° 18′ 26.963″				
フリガナ 橋 梁 名	ミタ7ゴウハン 三田7号橋			路 線 名		三田地内4号線			管 轄				橋梁コード			250006088		
所 在 地	自	長浜市三田町		距 離 標	自								調書更新年月日			2017年2月28日		
	至	長浜市三田町			至								最新点検年月日			2016年10月30日		

損
傷
図

【A1橋台】

下部工(縦壁)Ac01
⑳漏水・滞水-e
㉑その他6-e(型枠残存)
写真番号6

上流

下流

下部工(縦壁)Ac01
⑳漏水・滞水-e
写真番号5

【A2橋台】

下部工(縦壁)Ac02
⑳漏水・滞水-e
㉑その他6-e(型枠残存)
写真番号9,10

下流

上流

損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひびわれ		遊離石灰		う き	
剥 離		漏 水		欠 損	
鉄筋露出		その他			

点検調書(その5) 損傷図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 25' 0.071"	終点側	緯度	35° 25' 0.181"	橋梁ID	
			経度	136° 18' 26.953"		経度	136° 18' 26.963"			

フリガナ 橋梁名	ミタ7ゴウハン 三田7号橋		路線名	三田地内4号線		管轄		橋梁コード	250006088	
所在地	自	長浜市三田町	距離標	自				調書更新年月日	2017年2月28日	
	至	長浜市三田町		至				最新点検年月日	2016年10月30日	



損傷図

【橋面】

路面（側面）

下部工(縦壁)Ac01
②③変形・欠損-c
コンクリート欠損
写真番号7, 8

損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひびわれ		遊離石灰		う き	
剥 離		漏 水		欠 損	
鉄筋露出		その他			

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 25′ 0.071″ 経度 136° 18′ 26.953″		終点側		緯度 35° 25′ 0.181″ 経度 136° 18′ 26.963″		橋梁ID								
フリガナ 橋 梁 名		ミタ7ゴウハシ 三田7号橋				路 線 名		三田地内4号線				管 轄						橋梁コード		250006088				
所 在 地		自 長浜市三田町				距 離 標		自										調書更新年月日		2017年2月28日				
		至 長浜市三田町						至										最新点検年月日		2016年10月30日				
損 傷 写 真	写真番号		1		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30		写真番号		2		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30	
	部材名		主桁		部材番号		01		メ モ				部材名		主桁		部材番号		01		メ モ			
	損傷の種類		漏水・遊離石灰		損傷程度		d		下流側に路面からの伝い水による漏水・遊離石灰が見られる。				損傷の種類		漏水・遊離石灰		損傷程度		d		A1橋台側に路面からの伝い水による漏水・遊離石灰が見られる。			
																								
	写真番号		3		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30		写真番号		4		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30	
	部材名		主桁		部材番号		01		メ モ				部材名		主桁		部材番号		01		メ モ			
	損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		c		施工時の不良が原因と考えられる欠損が見られる。				損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		c		写真番号3の近景写真			
							100mm×100mm																	

点検調書(その6) 損傷写真				径間番号		1		起点側 緯度 35° 25' 0.071" 経度 136° 18' 26.953"		終点側 緯度 35° 25' 0.181" 経度 136° 18' 26.963"		橋梁ID					
フリガナ 橋梁名		ミタ7ゴウハン 三田7号橋				路線名		三田地内4号線				管轄		橋梁コード		250006088	
所在地		自 長浜市三田町				距離標		自				管轄		調書更新年月日		2017年2月28日	
		至 長浜市三田町						至						最新点検年月日		2016年10月30日	

損 傷 写 真	写真番号		5		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30		写真番号		6		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30	
	部材名		下部工(縦壁)		部材番号		01		メ		モ		部材名		下部工(縦壁)		部材番号		01		メ		モ	
	損傷の種類		漏水・滞水		損傷程度		e		路面からの漏水が見られる。				損傷の種類		漏水・滞水		損傷程度		e		写真番号5の近景写真			
																					【その他の損傷】 ①その他(型枠残存)-e 型枠の残存が見られる。 分類6			
	写真番号		7		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30		写真番号		8		径間番号		1		撮影年月日		2016.10.30	
	部材名		下部工(縦壁)		部材番号		01		メ		モ		部材名		下部工(縦壁)		部材番号		01		メ		モ	
	損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		c		コンクリートに欠損が見られる。				損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		c		写真番号7の近景写真			
																					コンクリートに欠損が見られる。			

点検調書(その6) 損傷写真				径間番号		1		起点側 緯度 35° 25' 0.071" 経度 136° 18' 26.953"		終点側 緯度 35° 25' 0.181" 経度 136° 18' 26.963"		橋梁ID			
----------------	--	--	--	------	--	---	--	---	--	---	--	------	--	--	--

フリガナ 橋梁名		ミタ7ゴウハシ 三田7号橋		路線名		三田地内4号線		管轄				橋梁コード		250006088	
所在地		自 長浜市三田町		距離標		自						調書更新年月日		2017年2月28日	
		至 長浜市三田町				至									

損 傷 写 真	写真番号	9		径間番号	1		撮影年月日	2016.10.30		写真番号	10		径間番号	1		撮影年月日	2016.10.30									
	部材名	下部工(縦壁)		部材番号	02		メ モ		部材名	下部工(縦壁)		部材番号	02		メ モ											
	損傷の種類	漏水・滞水		損傷程度	e		路面から漏水が見られる。		損傷の種類	漏水・滞水		損傷程度	e		写真番号9の近景写真											
									【その他の損傷】 ①その他(型枠の残存)-e 型枠の残存が見られる。 分類6																	
											写真番号			径間番号			撮影年月日									
											部材名			部材番号			メ モ		部材名			部材番号			メ モ	
											損傷の種類			損傷程度					損傷の種類			損傷程度				

フリガナ 橋 梁 名	ミタ7ゴウハシ 三田7号橋		路 線 名	三田地内4号線		管 轄		橋 梁 コー ド	250006088
所 在 地	自	長浜市三田町	距 離 標	自				調書更新年月日	2017年2月28日
	至	長浜市三田町		至				最新点検年月日	2016年10月30日

28長浜市156-1三田7号橋

点検調書(その10) 対策区分判定結果 (主要部材)			径間番号	1	起点側	緯度	35° 25′ 0.071″	終点側	緯度	35° 25′ 0.181″	橋梁ID	
						経度	136° 18′ 26.953″		経度	136° 18′ 26.963″		

フリガナ 橋梁名	ミタ7ゴウハシ 三田7号橋		路線名	三田地内4号線		管轄			橋梁コード	250006088	
所在地	自	長浜市三田町	距離標	自					調書更新年月日	2017年2月28日	
	至	長浜市三田町		至					最新点検年月日	2016年10月30日	

工種	材料	部材種別			損傷の程度		対策区分										原 因		健全度 (部材単位)	所 見
		名称	記号	部材 番号	最大	最小	補修等の必要性				維持工事で 対応する必要性	緊急対応の必要性			詳細調査の 必要性					
							区分B の損傷	区分Cの損傷		区分M の損傷		区分Eの損傷		区分S1 の損傷	区分S2 の損傷					
								区分C1 の損傷	区分C2 の損傷			更新	区分E1 の損傷			更新	区分E2 の損傷			
S	C	主桁	Mg	01	d	d	漏水・遊離石灰										⑦その他 (経年劣化・ウ)	I	路面からの漏水により遊離石灰が発生している。状況に応じて措置を講ずることが望ましい。	
S	C	主桁	Mg	01	c	c	変形・欠損										⑦その他 (製作・施工不良・エ)	I	施工不良による欠損と考えられる。状況に応じて措置を講ずることが望ましい。	
A	C	下部工 (縦壁)	Ac	01	e	e	漏水・滞水										⑦その他 (経年劣化・ウ)	I	路面からの漏水が生じている。状況に応じて措置を講ずることが望ましい。	
A	C	下部工 (縦壁)	Ac	01	c	c	変形・欠損										⑦その他 (製作・施工不良・エ)	I	車両などの想定外荷重による欠損と考えられる。状況に応じて措置を講ずることが望ましい。	
A	C	下部工 (縦壁)	Ac	01	e	e	その他 (型枠残存)										⑦その他 (製作・施工不良・エ)	I	製作時の型枠が残存している。状況に応じて措置を講ずることが望ましい。	
A	C	下部工 (縦壁)	Ac	02	e	e	漏水・滞水										⑦その他 (経年劣化・ウ)	I	路面からの漏水が生じている。状況に応じて措置を講ずることが望ましい。	
A	C	下部工 (縦壁)	Ac	02	e	e	その他 (型枠残存)										⑦その他 (製作・施工不良・エ)	I	製作時の型枠が残存している。状況に応じて措置を講ずることが望ましい。	

点検調書(その11) 対策区分判定結果 (点検調書(その10)に記載以外の部材)	径 間 番 号	1
---	---------	---

起点側	緯度	35° 25′ 0.071″	終点側	緯度	35° 25′ 0.181″	橋梁ID	
	経度	136° 18′ 26.953″		経度	136° 18′ 26.963″		

フリガナ 橋 梁 名	ミタ7ゴウハシ 三田7号橋		路 線 名	三田地内4号線		管 轄		橋梁コード	250006088
所 在 地	自	長浜市三田町	距 離 標	自				調書更新年月日	2017年2月28日
	至	長浜市三田町		至				最新点検年月日	2016年10月30日

工種	材料	部材種別		損傷の程度		対策区分								健全度 (部材単位)	所 見
		名称	記号	最大	最小	補修等の必要性			維持工事で 対応する必要性	緊急対応の必要性		詳細調査の 必要性			
						区分Bの損傷	区分Cの損傷		区分Mの損傷	区分Eの損傷		区分S1 の損傷	区分S2 の損傷		
							区分C1の損傷	区分C2の損傷		区分E1の損傷	区分E2の損傷				

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	35° 25′ 0.07″	
				経度	136° 18′ 26.95″	
三田7号橋 (フリガナ)ミタ7ゴウハシ	三田地内4号線	長浜市三田町				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
長浜市	2016.10.30	開水路:水路	有	一般道	その他	なし

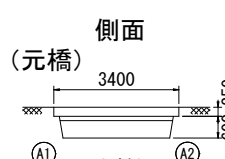

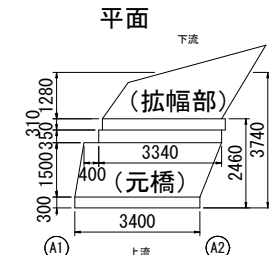
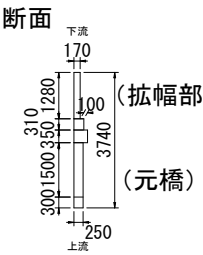

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検時に記録				点検責任者		
点検時に記録				措置後に記録		
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に 記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁	Ⅱ	元橋のその他(隙間)	写真1・2ー主桁01		
	横桁					
	床版					
下部構造		Ⅲ	元橋の変形・欠損、洗掘 沈下・移動・傾斜	写真3・4ー堅壁01、写真5・6ー堅壁02		
支承部						
その他		Ⅰ				

道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
Ⅲ	橋台の石積みが欠損・傾斜しており、背面の空洞化が進行する可能性がある。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態と判断し、健全度はⅢとする。		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)





架設年次	橋長	幅員	ファイル名:【総括調書】28長浜市156-A三田7号橋 ファイル名:【元橋部】28長浜市156-0三田7号橋 ファイル名:【拡幅部】28長浜市156-1三田7号橋		
元橋部 不明	3.3m	2.46m			
拡幅部 不明	3.3m	1.28m			
		全幅員 3.74m			
<div><div><p>側面 (元橋)</p></div><div><p>側面 (拡幅部)</p></div><div><p>平面</p></div><div><p>断面</p></div></div>			起点		終点

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。



状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(主桁)【判定区分: Ⅱ】	上部構造(主桁)【判定区分: Ⅱ】
<p>写真1</p> <p>元橋部 主桁Mg01 その他 (接続部の 隙間)</p> 	<p>写真2</p> <p>元橋部 主桁Mg01 その他 (接続部の 隙間)</p> 
下部構造(橋台)【判定区分: Ⅱ】	下部構造(橋台)【判定区分: Ⅱ】
<p>写真3</p> <p>元橋部 下部工(縦壁) Ac01 沈下・移動・ 傾斜</p> 	<p>写真4</p> <p>元橋部 下部工(縦壁) Ac01 沈下・移動・ 傾斜</p> 

状況写真(損傷状況)
○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

下部構造(橋台)【判定区分：Ⅲ】		下部構造(橋台)【判定区分：Ⅲ】	
<div>写真5 元橋部 下部工(縦壁) Ac02 沈下・移動・ 傾斜 変形・欠損 洗掘</div> 		<div>写真6 元橋部 下部工(縦壁) Ac02 沈下・移動・ 傾斜 変形・欠損 洗掘</div> 	
【判定区分：】		【判定区分：】	

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	35° 25′ 31.58″	
				経度	136° 13′ 1.74″	
無名橋(3018) (フリガナ)ムメイハシ(3018)	益田安養寺線	長浜市益田町				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
長浜市	2016.9.27	開水路:水路	有	一般道	その他	なし

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検時に記録				点検者	点検責任者
部材名				措置後に記録	
判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)		変状の種類 (Ⅱ以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁	Ⅲ	剥離・鉄筋露出、腐食、防食 機能の劣化、変形・欠損	写真1～4-主桁01	
	横桁				
	床版				
下部構造		Ⅱ	ひびわれ、変形・欠損	写真5・6-橋台01、写真7・8-橋台02	
支承部					
その他		Ⅰ			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
Ⅲ	主桁に剥離・鉄筋露出が見られ、鉄筋が腐食している。また、橋台にもひびわれが見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずるべきと判断し、健全度はⅢとする。		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
不明	2.1m	6.50m
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>起点</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>終点</p> </div> </div>		

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

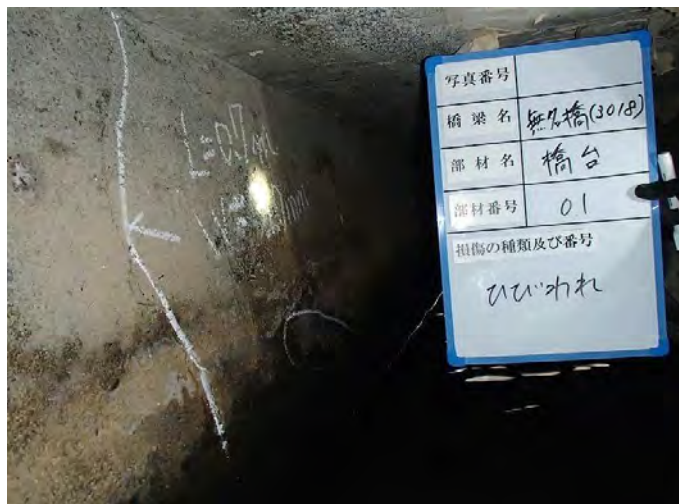
上部構造(主桁)【判定区分: Ⅲ】	上部構造(主桁)【判定区分: Ⅲ】
<p>写真1 主桁Mg01 剥離・ 鉄筋露出 腐食 防食機能の 劣化</p> 	<p>写真2 主桁Mg01 剥離・ 鉄筋露出 腐食 防食機能の 劣化</p> 
上部構造(主桁)【判定区分: Ⅲ】	上部構造(主桁)【判定区分: Ⅱ】
<p>写真3 主桁Mg01 剥離・ 鉄筋露出 腐食 防食機能の 劣化</p> 	<p>写真4 主桁Mg01 変形・欠損</p> 

状況写真(損傷状況)

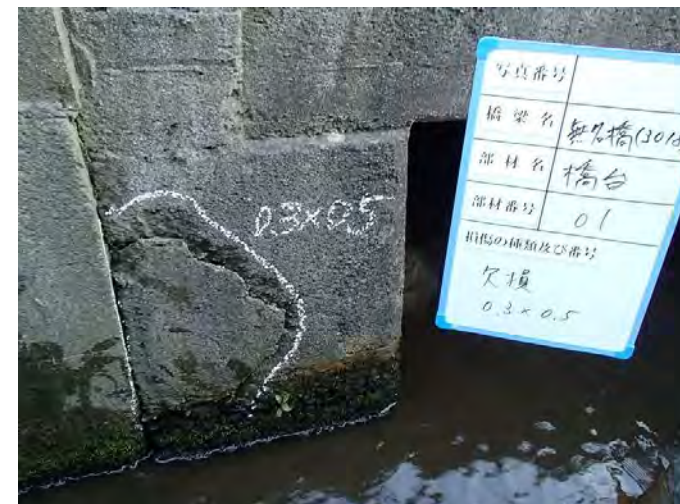
○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

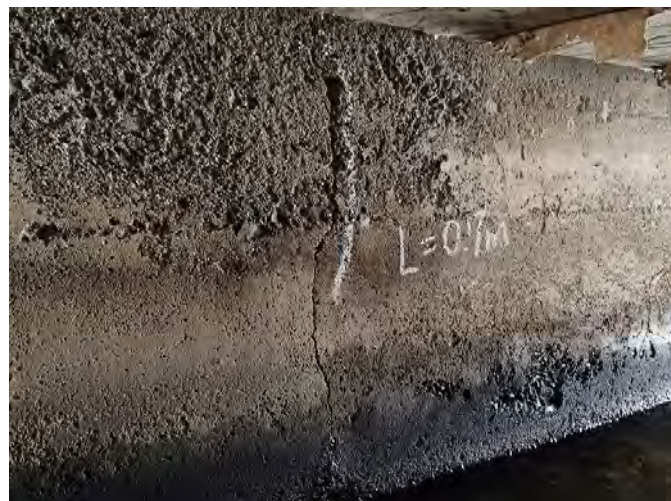
下部構造(堅壁)【判定区分: Ⅱ】

写真5
橋台Ac01
ひびわれ

下部構造(堅壁)【判定区分: Ⅱ】

写真6
橋台Ac01
変形・欠損

下部構造(堅壁)【判定区分: Ⅱ】

写真7
橋台Ac02
ひびわれ

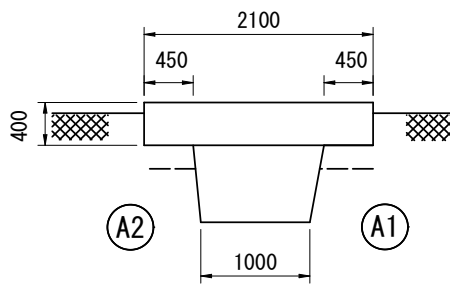
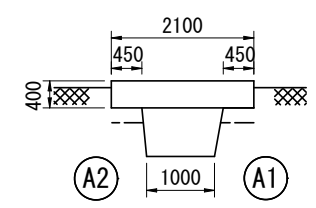
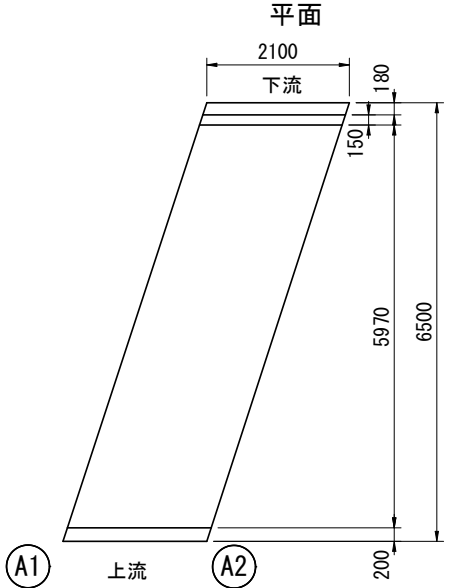
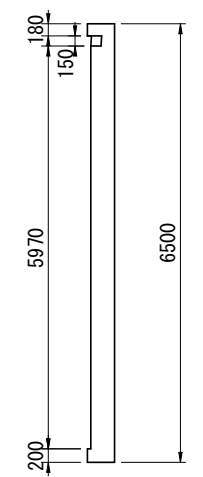
下部構造(堅壁)【判定区分: Ⅱ】

写真8
橋台Ac02
変形・欠損

点検調査(その1) 橋梁の諸元と総合検査結果										起点側		緯度		35° 25' 31.578"		経度		136° 13' 1.736"		終点側		緯度		35° 25' 31.542"		経度		136° 13' 1.631"		橋梁ID			
フリガナ 橋 梁 名		ムメイハン(3018) 無名橋(3018)				路 線 名		益田安養寺線								橋梁コード		250006112															
所 在 地		自		長浜市益田町				距 離 標		自						管 轄				調書更新年月日		2017年2月28日											
		至		長浜市益田町						至										最新点検年月日		2016年9月27日											
供用開始日		不明(昭和50年代)		橋長		2.1m		活荷重・等級		-		適用示方書		昭和53年 道路橋示方書(※)								調 査 年											
上部構造形式		RC床版橋(その他)				幅員		全 幅 員		6.50m		地覆幅		歩道幅		車道幅・車線		車道幅・車線		歩道幅		地覆幅		中央帯		中央分離帯		交 通 量		台			
								有効幅員		6.12m		0.18m										0.20m											
下部構造形式		重力式橋台,				備考																		大型混入率		%							
基礎形式		直接基礎																						荷 重 制 限		t							
総合検査結果		<div>健全度 (橋単位)</div> <div>Ⅲ</div>																															
		【橋梁の特徴】 ・本橋の、供用開始年は昭和50年代と推測し、建設後36年程度が経過したRC床版橋である。 ・防護柵は設置されていない。 ・有効幅員W=6.1mであるが、集落内の市道であり、通過交通量は少ない。																															
		【損傷の総合評価】 ・上部工:床版コンクリートの上流側および下流側に剥離・鉄筋露出および鉄筋の腐食が見られる。また、コンクリートの粗骨材に偏りがみられ、施工時の不良によるものと考えられる。早期に措置を講ずるべき状態である。 ・下部工:橋台にひびわれが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。																															
		【健全度】 ・主桁に剥離・鉄筋露出が見られ、鉄筋が腐食している。また、橋台にもひびわれが見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずるべきと判断し、健全度はⅢとする。																															

点検調書(その2) 径間別一般図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 25' 31.578"	終点側	緯度	35° 25' 31.542"	橋梁ID	
				経度	136° 13' 1.736"		経度	136° 13' 1.631"		

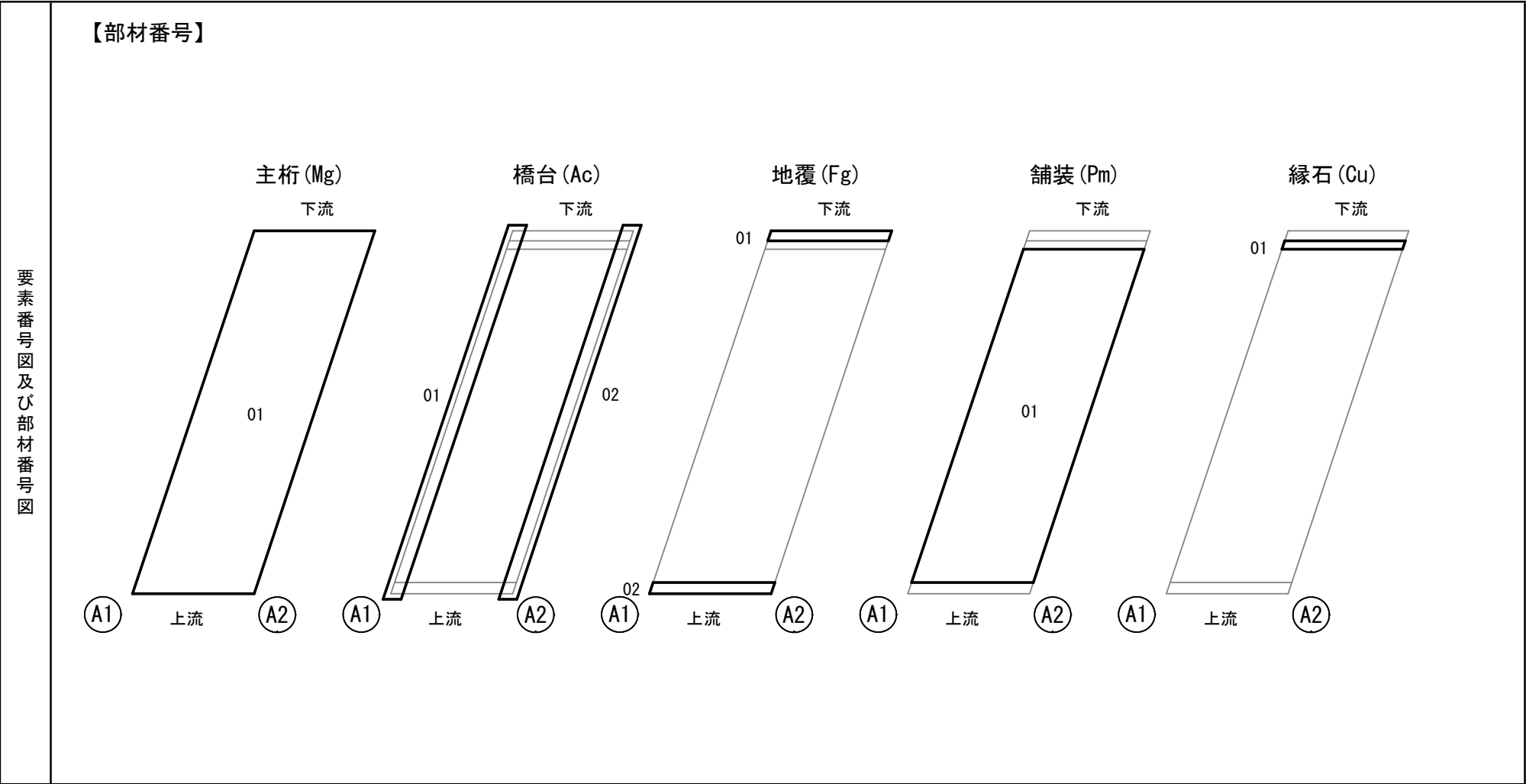
フリガナ 橋梁名	ムメイハシ(3018) 無名橋(3018)		路線名	益田安養寺線		管轄		橋梁コード	250006112	
所在地	自	長浜市益田町	距離標	自				調書更新年月日	2017年2月28日	
	至	長浜市益田町		至						

全体図										
一般図	<p>側面</p>  <p>平面</p>  <p>断面</p> 									

点検調書(その3) 現地状況写真			径間番号		1		起点側 緯度 35° 25' 31.578" 経度 136° 13' 1.736"		終点側 緯度 35° 25' 31.542" 経度 136° 13' 1.631"		橋梁ID					
フリガナ 橋梁名		ムメイハン(3018) 無名橋(3018)		路線名		益田安養寺線				橋梁コード		250006112				
所在地		自 長浜市益田町		距離標		自		管轄		調書更新年月日		2017年2月28日				
		至 長浜市益田町				至										
現 地 状 況 写 真	写真番号		1		撮影年月日		2016.9.27		写真番号		2		撮影年月日		2016.9.27	
	径間番号		1		メ		モ		径間番号		1		メ		モ	
	写真説明		正面				起点から終点を望む		写真説明		側面				上流より (起点左側)	
	写真番号		3		撮影年月日		2016.9.27		写真番号		4		撮影年月日		2016.9.27	
	径間番号		1		メ		モ		径間番号		1		メ		モ	
	写真説明		橋面				起点から終点を望む		写真説明		桁下				右側面より	

点検調書(その3) 現地状況写真			径間番号		1		起点側 緯度 35° 25' 31.578" 経度 136° 13' 1.736"		終点側 緯度 35° 25' 31.542" 経度 136° 13' 1.631"		橋梁ID					
フリガナ 橋梁名		ムメイハン(3018) 無名橋(3018)		路線名		益田安養寺線				橋梁コード		250006112				
所在地		自 長浜市益田町		距離標		自		管轄				調書更新年月日		2017年2月28日		
		至 長浜市益田町				至										
現 地 状 況 写 真	写真番号		5		撮影年月日		2016.9.27		写真番号		6		撮影年月日		2016.9.27	
	径間番号		1		メ		モ		径間番号		1		メ		モ	
	写真説明		上流側		水路 上流方向を撮影				写真説明		下流側		水路 下流方向を撮影			
																
	写真番号				撮影年月日				写真番号				撮影年月日			
	径間番号				メ		モ		径間番号				メ		モ	
	写真説明								写真説明							

点検調書(その4) 要素番号図及び部材番号図			径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 25′ 31.578″	終点側		緯度	35° 25′ 31.542″	橋梁ID	
									経度	136° 13′ 1.736″			経度	136° 13′ 1.631″		
フリガナ 橋 梁 名	ムメイハシ(3018) 無名橋(3018)		路 線 名	益田安養寺線		管 轄					橋 梁コード		250006112			
所 在 地	自	長浜市益田町	距 離 標	自							調書更新年月日		2017年2月28日			
	至	長浜市益田町		至												



点検調書(その5) 損傷図			径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 25′ 31.578″	終点側		緯度	35° 25′ 31.542″	橋梁ID	
							経度		136° 13′ 1.736″	経度		136° 13′ 1.631″				
フリガナ 橋 梁 名	ムメイハシ(3018) 無名橋(3018)			路 線 名		益田安養寺線		管 轄				橋梁コード		250006112		
所 在 地	自	長浜市益田町		距 離 標	自							調書更新年月日		2017年2月28日		
	至	長浜市益田町			至							最新点検年月日		2016年9月27日		

損傷図

【桁下】

主桁Mg01
⑦剥離・鉄筋露出-e
(0.7mm x 0.9mm)
写真番号1, 2

主桁Mg01
⑦剥離・鉄筋露出-e
(0.7mm x 0.3mm)
写真番号6, 7

主桁Mg01
⑦剥離・鉄筋露出-e
(1.1mm x 0.9mm)
写真番号3, 4, 5

主桁Mg01
⑦剥離・鉄筋露出-d
(0.5mm x 0.3mm)
写真番号8

上流

下流

主桁(側面)

主桁Mg01
②変形・欠損-c
(0.7mm x 0.1mm)
写真番号9

②下流側 ①

損傷の種類	表示	損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		欠損	
鉄筋露出		その他			

点検調書(その5) 損傷図			径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 25′ 31.578″	終点側		緯度	35° 25′ 31.542″	橋梁ID	
									経度	136° 13′ 1.736″			経度	136° 13′ 1.631″		
フリガナ 橋 梁 名	ムメイハシ(3018) 無名橋(3018)				路 線 名		益田安養寺線				管 轄		橋 梁 コー ド		250006112	
所 在 地	自	長浜市益田町			距 離 標	自							調書更新年月日		2017年2月28日	
	至	長浜市益田町				至							最新点検年月日		2016年9月27日	

損傷図

【A1橋台】

上流

下部工(堅壁) Ac01
⑥ひびわれ 中・小-c (1)
[3.0mm/-]L=700mm
写真番号10

下部工(堅壁) Ac01
⑩その他6-e(ジャンカ)
(0.5mm×0.25mm)
写真番号13

下流

下部工(堅壁) Ac01
⑩その他6-e(ジャンカ)
(0.4mm×0.1mm)
写真番号11, 12

【A2橋台】

下流

下部工(堅壁) Ac02
⑩その他6-e(ジャンカ)
(1.0mm×0.1mm)
写真番号17, 18

上流

下部工(堅壁) Ac02
⑥ひびわれ 大・小-d (1)
[5.0mm/-]L=700mm
写真番号15

下部工(堅壁) Ac02
②変形・欠損-c
写真番号16

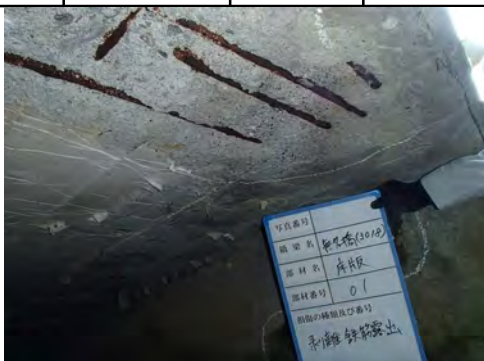

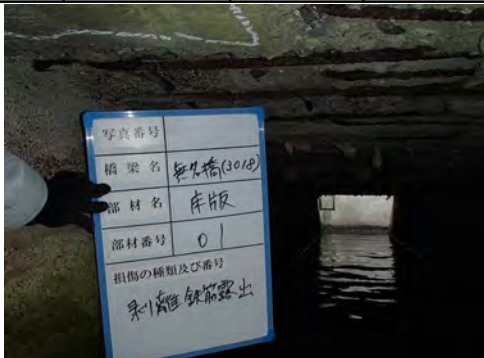

橋台(側面)

下部工(堅壁) Ac01
②変形・欠損-c
(0.3mm×0.5mm)
写真番号14




① 上流側 ②

損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		欠損	
鉄筋露出		その他			

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度		35° 25' 31.578"		終点側		緯度		35° 25' 31.542"		橋梁ID					
		経度		136° 13' 1.736"						経度		136° 13' 1.631"													
フリガナ 橋 梁 名		ムメイハシ(3018) 無名橋(3018)				路 線 名		益田安養寺線				管 轄						橋梁コード		250006112					
所 在 地		自		長浜市益田町				距 離 標		自												調書更新年月日		2017年2月28日	
		至		長浜市益田町						至															

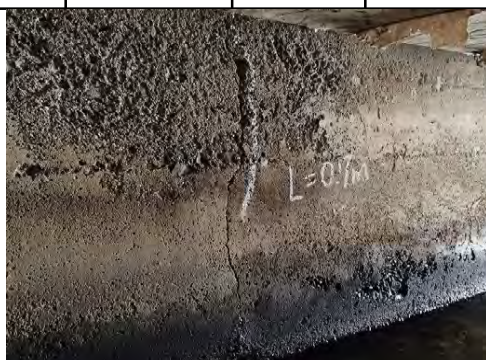
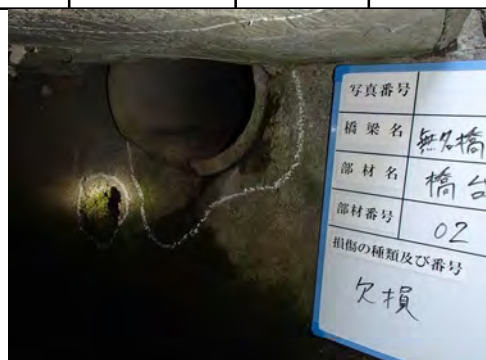
損 傷 写 真	写真番号		1		径間番号		1		撮影年月日		2016.9.27		写真番号		2		径間番号		1		撮影年月日		2016.9.27	
	部材名		主桁		部材番号		01		メ		モ		部材名		主桁		部材番号		01		メ		モ	
	損傷の種類		剥離・鉄筋露出		損傷程度		e		床版コンクリートに剥離・鉄筋露出が見られる。 0.7mm×0.9mm 上流側				損傷の種類		剥離・鉄筋露出		損傷程度		e		写真番号1の近景 鉄筋(丸鋼) (主筋)径13mm、ピッチ150～200mm (配力筋)10mm、ピッチ200～250mm 鉄筋に著しい腐食が見られる。			
																								
	写真番号		3		径間番号		1		撮影年月日		2016.9.27		写真番号		4		径間番号		1		撮影年月日		2016.9.27	
	部材名		主桁		部材番号		01		メ		モ		部材名		主桁		部材番号		01		メ		モ	
	損傷の種類		剥離・鉄筋露出		損傷程度		e		床版コンクリートに剥離・鉄筋露出が見られる。 1.1mm×0.9mm 下流側				損傷の種類		剥離・鉄筋露出		損傷程度		e		写真番号3の近景 鉄筋(丸鋼) (主筋)径13mm、ピッチ150～200mm (配力筋)10mm、ピッチ200～250mm			
																								

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 25' 31.578"		終点側		緯度 35° 25' 31.542"		橋梁ID							
		経度 136° 13' 1.736"								経度 136° 13' 1.631"													
フリガナ 橋 梁 名		ムメイハシ(3018) 無名橋(3018)				路 線 名		益田安養寺線						橋梁コード				250006112					
所 在 地		自		長浜市益田町				距 離 標		自						管 轄				調書更新年月日		2017年2月28日	
		至		長浜市益田町						至										最新点検年月日		2016年9月27日	

損 傷 写 真	写真番号		5		径間番号		1		撮影年月日		2016.9.27		写真番号		6		径間番号		1		撮影年月日		2016.9.27	
	部材名		主桁		部材番号		01		メ		モ		部材名		主桁		部材番号		01		メ		モ	
	損傷の種類		剥離・鉄筋露出		損傷程度		e		下流側から撮影				損傷の種類		剥離・鉄筋露出		損傷程度		e		床版に剥離・鉄筋露出が見られる。 0.7mm×0.3mm			
																								
	写真番号		7		径間番号		1		撮影年月日		2016.9.27		写真番号		8		径間番号		1		撮影年月日		2016.9.27	
	部材名		主桁		部材番号		01		メ		モ		部材名		主桁		部材番号		01		メ		モ	
	損傷の種類		剥離・鉄筋露出		損傷程度		e		写真番号6の近景写真				損傷の種類		剥離・鉄筋露出		損傷程度		d		排水管φ300の接続部に鉄筋露出が見られる。 0.5mm×0.3mm			
																								

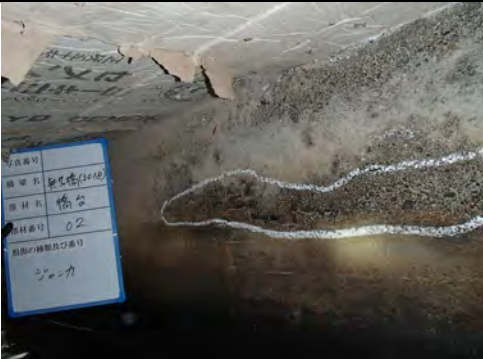

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度		35° 25' 31.578"		終点側		緯度		35° 25' 31.542"		橋梁ID					
								経度		136° 13' 1.736"				経度		136° 13' 1.631"									
フリガナ 橋 梁 名		ムメイハシ(3018) 無名橋(3018)				路 線 名		益田安養寺線										橋梁コード		250006112					
所 在 地		自		長浜市益田町				距 離 標		自						管 轄						調書更新年月日		2017年2月28日	
		至		長浜市益田町						至												最新点検年月日		2016年9月27日	
損 傷 写 真	写真番号		9		径間番号		1		撮影年月日		2016.9.27		写真番号		10		径間番号		1		撮影年月日		2016.9.27		
	部材名		主桁		部材番号		01		メ		モ		部材名		下部工(堅壁)		部材番号		01		メ		モ		
	損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		c		主桁の一部に変形・欠損が見られる。 0.7mm×0.1mm 下流側				損傷の種類		ひびわれ		損傷程度		c(1)		橋台の一部にひびわれが見られる。 (3.0mm/-)L=0.7m 損傷程度c 最大ひびわれ幅(中) 最小ひびわれ間隔(小) パターン1				
																									
	写真番号		11		径間番号		1		撮影年月日		2016.9.27		写真番号		12		径間番号		1		撮影年月日		2016.9.27		
	部材名		下部工(堅壁)		部材番号		01		メ		モ		部材名		下部工(堅壁)		部材番号		01		メ		モ		
	損傷の種類		その他		損傷程度		e		橋台の一部にジャンカが見られる。 分類6 その他(ジャンカ) 0.4mm×0.1mm				損傷の種類		その他		損傷程度		e		写真番号11の近景写真				
																									

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 25' 31.578"		終点側		緯度 35° 25' 31.542"		橋梁ID							
										経度 136° 13' 1.736"				経度 136° 13' 1.631"									
フリガナ 橋 梁 名		ムメイハシ(3018) 無名橋(3018)				路 線 名		益田安養寺線										橋梁コード		250006112			
所 在 地		自		長浜市益田町				距 離 標		自						管 轄				調書更新年月日		2017年2月28日	
		至		長浜市益田町						至										最新点検年月日		2016年9月27日	

損 傷 写 真	写真番号		13		径間番号		1		撮影年月日		2016.9.27		写真番号		14		径間番号		1		撮影年月日		2016.9.27	
	部材名		下部工(堅壁)		部材番号		01		メ		モ		部材名		下部工(堅壁)		部材番号		01		メ		モ	
	損傷の種類		その他		損傷程度		e		橋台の一部にジャンカが見られる。				損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		c		上流側堅壁の側面に欠損が見られる。			
					分類6 その他(ジャンカ) 0.5mm×0.25mm								0.3mm×0.5mm											
	写真番号		15		径間番号		1		撮影年月日		2016.9.27		写真番号		16		径間番号		1		撮影年月日		2016.9.27	
	部材名		下部工(堅壁)		部材番号		02		メ		モ		部材名		下部工(堅壁)		部材番号		02		メ		モ	
	損傷の種類		ひびわれ		損傷程度		d(1)		堅壁の一部にひびわれが見られる。				損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		c		排水管φ300の接続部の欠損が見られる。			
					(5.0mm/-)L=0.7m 損傷程度d 最大ひびわれ幅(大) 最小ひびわれ間隔(小) パターン1																			

点検調書(その6) 損傷写真				径間番号		1		起点側 緯度 35° 25' 31.578" 経度 136° 13' 1.736"		終点側 緯度 35° 25' 31.542" 経度 136° 13' 1.631"		橋梁ID			
----------------	--	--	--	------	--	---	--	---	--	---	--	------	--	--	--

フリガナ 橋梁名		ムメイハン(3018) 無名橋(3018)		路線名		益田安養寺線		管轄				橋梁コード		250006112	
所在地		自 長浜市益田町		距離標		自						調書更新年月日		2017年2月28日	
		至 長浜市益田町				至						最新点検年月日		2016年9月27日	

損 傷 写 真	写真番号	17		径間番号	1		撮影年月日	2016.9.27		写真番号	18		径間番号	1		撮影年月日	2016.9.27	
	部材名	下部工(堅壁)		部材番号	02		メ モ		部材名	下部工(堅壁)		部材番号	02		メ モ			
	損傷の種類	その他		損傷程度	e		橋台の一部にジャンカが見られる。		損傷の種類	その他		損傷程度	e		写真番号17の近景写真			
																		
	写真番号			径間番号			撮影年月日			写真番号			径間番号			撮影年月日		
	部材名			部材番号			メ モ		部材名			部材番号			メ モ			
	損傷の種類			損傷程度					損傷の種類			損傷程度						

フリガナ 橋 梁 名	ムメイハシ(3018) 無名橋(3018)		路 線 名	益田安養寺線		管 轄		橋梁コード	250006112
所 在 地	自	長浜市益田町	距 離 標	自				調査更新年月日	2017年2月28日
	至	長浜市益田町		至				最新点検年月日	2016年9月27日

28長浜市180-0無名橋(3018)

点検調書(その10) 対策区分判定結果 (主要部材)				径間番号	1	起点側	緯度	35° 25' 31.578"	経度	136° 13' 1.736"	終点側	緯度	35° 25' 31.542"	経度	136° 13' 1.631"	橋梁ID	
-------------------------------	--	--	--	------	---	-----	----	-----------------	----	-----------------	-----	----	-----------------	----	-----------------	------	--

フリガナ 橋 梁 名	ムメイハシ(3018) 無名橋(3018)				路 線 名	益田安養寺線		管 轄		橋梁コード	250006112
所 在 地	自	長浜市益田町			距 離 標	自				調書更新年月日	2017年2月28日
	至	長浜市益田町				至				最新点検年月日	2016年9月27日

工種	材料	部材種別			損傷の程度		対策区分										原 因		健全度 (部材単位)	所 見
		名称	記号	部材 番号	最大	最小	補修等の必要性				維持工事で 対応する必要性	緊急対応の必要性			詳細調査の 必要性					
							区分B の損傷	区分Cの損傷		区分M の損傷		区分Eの損傷			区分S1 の損傷	区分S2 の損傷				
								区分C1 の損傷	区分C2 の損傷			更新	区分E1 の損傷	更新			区分E2 の損傷			
S	C	主桁	Mg	01	e	d			剥離・鉄 筋露出								⑦その他 (施工不良・ 工)	Ⅲ	施工時の被り不足による鉄筋露出と 考えられる。早期に措置を講ずべき 状態である。	
S	C	主桁	Mg	01	c	c		変形・欠 損									⑦その他 (施工不良・ 工)	Ⅱ	接統管施工時の不良による欠損と 考えられる。予防保全の観点から措 置を講ずることが望ましい。	
A	C	下部工 (縦壁)	Ac	01	c	c		ひびわ れ									⑦その他 (乾燥収縮 等・オ)	Ⅱ	乾燥収縮または温度応力によると考 えられる。予防保全の観点から措置 を講ずることが望ましい。	
A	C	下部工 (縦壁)	Ac	01	e	e	その他 (ジャン 力)										⑦その他 (施工不良・ 工)	I	施工時の締固め不良と考えられる。 状況に応じて措置を講ずることが望 ましい。	
A	C	下部工 (縦壁)	Ac	01	c	c		変形・欠 損									⑦その他 (施工不良・ 工)	Ⅱ	流水土砂等による欠損と考えられ る。予防保全の観点から措置を講ず ることが望ましい。	
A	C	下部工 (縦壁)	Ac	02	d	d		ひびわ れ									⑦その他 (乾燥収縮 等・オ)	Ⅱ	乾燥収縮または温度応力によると考 えられる。予防保全の観点から措置 を講ずることが望ましい。	
A	C	下部工 (縦壁)	Ac	02	e	e	その他 (ジャン 力)										⑦その他 (施工不良・ 工)	I	施工時の締固め不良と考えられる。 状況に応じて措置を講ずることが望 ましい。	
A	C	下部工 (縦壁)	Ac	02	c	c		変形・欠 損									⑦その他 (施工不良・ 工)	Ⅱ	接統管施工時の不良による欠損と 考えられる。予防保全の観点から措 置を講ずることが望ましい。	

点検調書(その11) 対策区分判定結果 (点検調書(その10)に記載以外の部材)	径 間 番 号	1
---	---------	---

起点側	緯度	35° 25' 31.578"	終点側	緯度	35° 25' 31.542"	橋梁ID	
	経度	136° 13' 1.736"		経度	136° 13' 1.631"		

フリガナ 橋 梁 名	ムメイハシ(3018) 無名橋(3018)		路 線 名	益田安養寺線		管 轄		橋梁コード	250006112
所 在 地	自	長浜市益田町	距 離 標	自				調書更新年月日	2017年2月28日
	至	長浜市益田町		至				最新点検年月日	2016年9月27日

工種	材料	部材種別		損傷の程度		対策区分								健全度 (部材単位)	所 見
		名称	記号	最大	最小	補修等の必要性			維持工事で 対応する必要性	緊急対応の必要性		詳細調査の 必要性			
						区分Bの損傷	区分Cの損傷		区分Mの損傷	区分Eの損傷		区分S1 の損傷	区分S2 の損傷		
							区分C1の損傷	区分C2の損傷		区分E1の損傷	区分E2の損傷				

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	35° 25′ 9.19″	
				経度	136° 12′ 33.51″	
無名橋(3025) (フリガナ)ムメイハシ(3025)	下益田中心線	長浜市益田町				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
長浜市	2016.12.28	開水路:水路	有	一般道	その他	なし

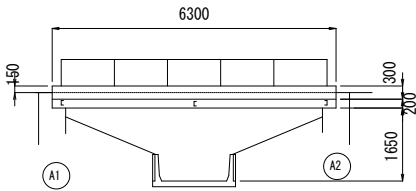
部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)				点検者		点検責任者	
点検時に記録				措置後に記録			
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁	Ⅲ	腐食、防食機能の劣化	写真1,2-主桁01・02			
	横桁	Ⅱ	腐食、防食機能の劣化	写真3-横桁01～03			
	床版	Ⅰ					
下部構造		Ⅰ					
支承部		Ⅲ	変色・劣化、 腐食、防食機能の劣化	写真4-支承本体00、 写真5-アンカーボルト00			
その他		Ⅰ					

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
Ⅲ	主桁端部の一部に板厚減少を伴う腐食が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべきと判断し、健全度Ⅲとする。		

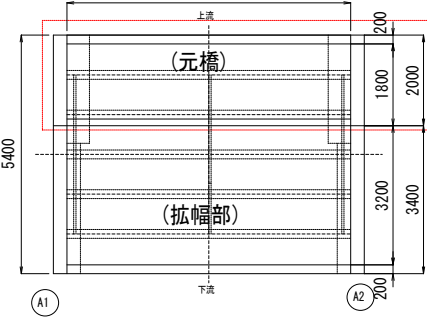
全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員	ファイル名:【元橋部】28長浜市187-0無名橋(3025)
不明	6.3m	2.00m	

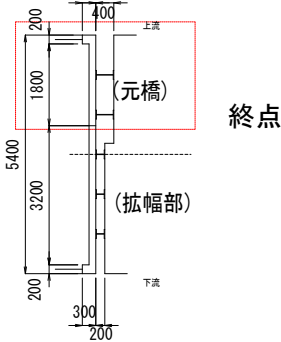
側面図




平面図



断面図



終点







起点

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(主桁)【判定区分: Ⅲ】	上部構造(主桁)【判定区分: Ⅲ】
<p>写真1 主桁Mg01 腐食、 防食機能の 劣化</p> 	<p>写真2 主桁Mg02 腐食、 防食機能の 劣化</p> 
上部構造(横桁)【判定区分: Ⅱ】	支承部(支承本体)【判定区分: Ⅱ】
<p>写真3 横桁Cr 01~03 腐食、 防食機能の 劣化</p> 	<p>写真4 支承本体Bh 0101・0201 変色・劣化</p> 

状況写真(損傷状況)
 ○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
 ○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

支承部(アンカーボルト)【判定区分: Ⅲ】	【判定区分: 】
<div data-bbox="125 469 297 655" data-label="Caption"> <p>写真5 アンカーボルト 0102・0202 腐食、 防食機能の 劣化</p> </div> <div data-bbox="302 308 978 812" data-label="Image"> </div>	
【判定区分: 】	【判定区分: 】

点検調査(その1) 橋梁の諸元と総合検査結果

起点側	緯度	35° 25′ 9.191″	終点側	緯度	35° 25′ 9.109″	橋梁ID	
	経度	136° 12′ 33.506″		経度	136° 12′ 33.255″		

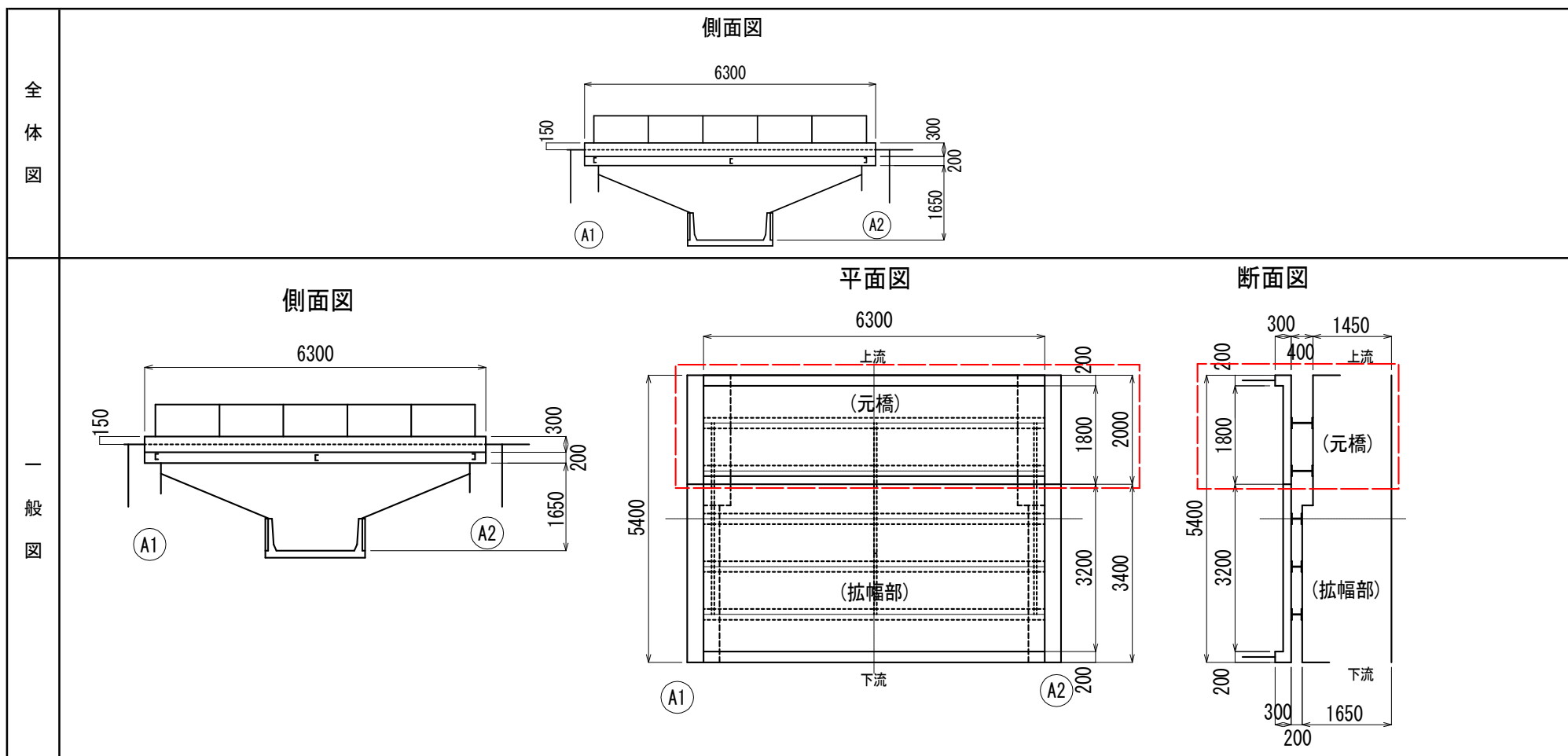
フリガナ 橋 梁 名	ムメイハン(3025) 無名橋(3025)		路 線 名	下益田中心線			橋梁コード	250006119
所 在 地	自	長浜市益田町	距 離 標	自		管 轄	調書更新年月日	2017年2月28日
	至	長浜市益田町		至			最新点検年月日	2016年12月28日

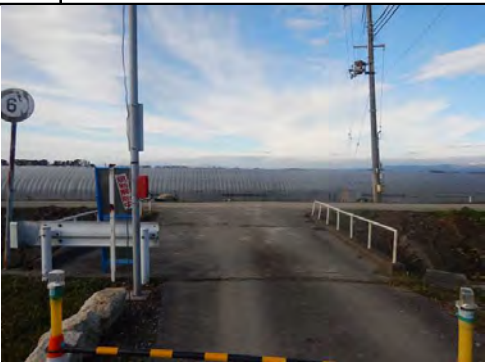



供用開始日	不明(昭和40年代)	橋長	6.3m	活荷重・等級		-			適用示方書		昭和39年 道路橋示方書(＊)						交通条件	調 査 年		
上部構造形式	鋼橋_1桁			幅員	全 幅 員	2.00m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線		車道幅・車線		歩道幅	地覆幅	中央帯	中央分離帯		交 通 量	台	
					有 効 幅 員	1.80m	0.20m		1.80m	1									昼間12時間	
下部構造形式	逆T式橋台2橋			備考	元橋部													大型混入率	%	
基礎形式	基礎形式不明																	荷 重 制 限	t	


総合検査結果	<div>健全度 (橋単位)</div> <div>Ⅲ</div>	
	<p>【橋梁の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none">・元橋部の供用開始年は、昭和40年代と推測し、建設後46年程度が経過した鋼橋_I桁である。 <p>【損傷の総合評価】</p> <ul style="list-style-type: none">・上部工：主桁端部の一部に板厚減少を伴う腐食が見られる。橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修等を行う必要がある。 横桁全体に腐食・防食機能の劣化が見られる。予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい。・下部工：支承本体に劣化が見られる。予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい。 アンカーボルトに腐食・防食機能の劣化が見られる。橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修等を行う必要がある。・橋面工：防護柵に腐食・防食機能の劣化が見られる。状況に応じて措置を講ずる事が望ましい。 <p>【健全度の診断】</p> <ul style="list-style-type: none">・主桁端部に板厚減少を伴う腐食が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべきと判断し、健全度Ⅲとする。	

点検調書(その2) 径間別一般図			径 間 番 号		1		起点側		緯度		35° 25′ 9.191″		終点側		緯度		35° 25′ 9.109″		橋梁ID			
									経度		136° 12′ 33.506″				経度		136° 12′ 33.255″					

フリガナ 橋 梁 名		ムメイハシ(3025) 無名橋(3025)		路 線 名		下益田中心線		管 轄				橋梁コード		250006119	
所 在 地	自	長浜市益田町		距 離 標	自							調書更新年月日		2017年2月28日	
	至	長浜市益田町			至										

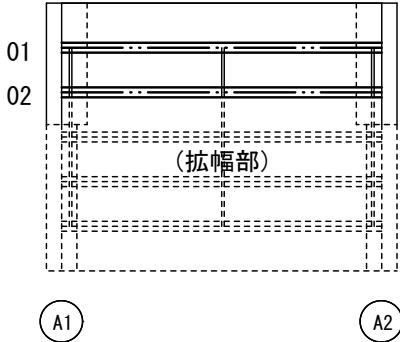
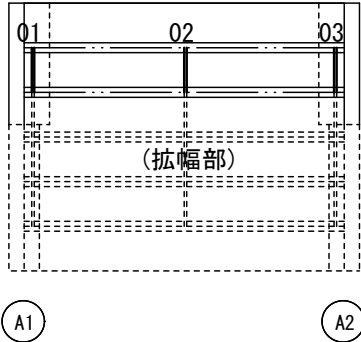
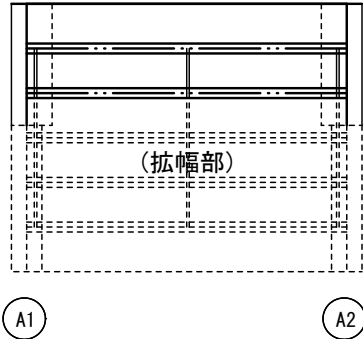
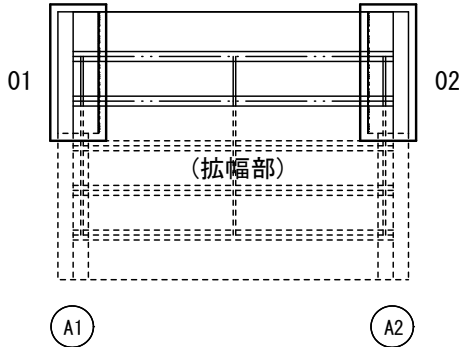


点検調書(その3) 現地状況写真			径間番号		1		起点側 緯度 35° 25' 9.191" 経度 136° 12' 33.506"		終点側 緯度 35° 25' 9.109" 経度 136° 12' 33.255"		橋梁ID									
フリガナ 橋梁名			ムメイハン(3025) 無名橋(3025)			路線名		下益田中心線			管轄		橋梁コード		250006119					
所在地			自 長浜市益田町			距離標		自			管轄		調書更新年月日		2017年2月28日					
			至 長浜市益田町					至												
現 地 状 況 写 真	写真番号		1			撮影年月日		2016.12.16			写真番号		2			撮影年月日		2016.12.16		
	径間番号		1					メ モ			径間番号		1					メ モ		
	写真説明		正面					起点より終点を望む			写真説明		正面					終点より起点を望む		
																				
	写真番号		3			撮影年月日		2016.12.16			写真番号		4			撮影年月日		2016.12.16		
	径間番号		1					メ モ			径間番号		1					メ モ		
	写真説明		側面					上流側より撮影			写真説明		側面					下流側より撮影		
																				

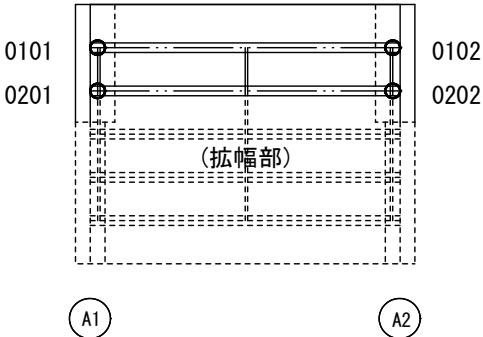
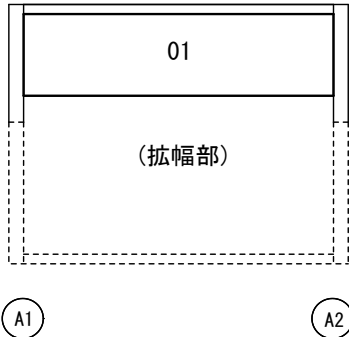
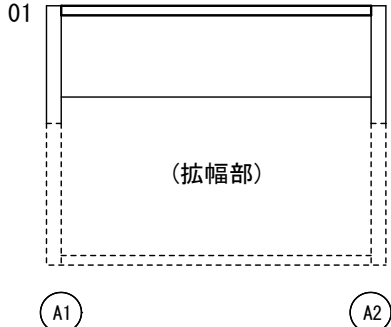
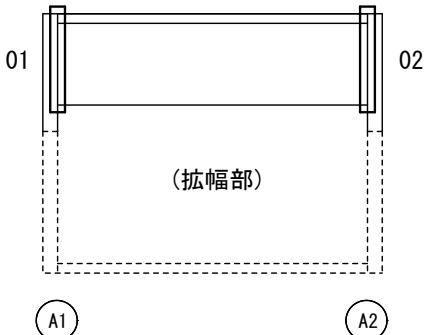
点検調書(その3) 現地状況写真			径間番号		1		起点側 緯度 35° 25' 9.191" 経度 136° 12' 33.506"		終点側 緯度 35° 25' 9.109" 経度 136° 12' 33.255"		橋梁ID									
フリガナ 橋梁名			ムメイハン(3025) 無名橋(3025)			路線名		下益田中心線			管轄		橋梁コード		250006119					
所在地			自 長浜市益田町			距離標		自			管轄		調書更新年月日		2017年2月28日					
			至 長浜市益田町					至												
現 地 状 況 写 真	写真番号		5			撮影年月日		2016.12.16			写真番号		2			撮影年月日		2016.12.16		
	径間番号		1					メ モ			径間番号		1					メ モ		
	写真説明		桁下					起点側より撮影			写真説明		横桁					終点側より撮影		
																				
	写真番号		7			撮影年月日		2016.12.16			写真番号		8			撮影年月日		2016.12.16		
	径間番号		1					メ モ			径間番号		1					メ モ		
	写真説明		下部工(縦壁)01					終点側より撮影			写真説明		下部工(縦壁)02					起点側より撮影		
																				

点検調書(その3) 現地状況写真			径間番号		1		起点側 緯度 35° 25' 9.191" 経度 136° 12' 33.506"		終点側 緯度 35° 25' 9.109" 経度 136° 12' 33.255"		橋梁ID									
フリガナ 橋梁名			ムメイハン(3025) 無名橋(3025)			路線名		下益田中心線			管轄		橋梁コード		250006119					
所在地			自 長浜市益田町			距離標			自			調書更新年月日			2017年2月28日					
			至 長浜市益田町						至											
現 地 状 況 写 真	写真番号		9			撮影年月日		2016.12.16			写真番号		10			撮影年月日		2016.12.16		
	径間番号		1			メ		モ			径間番号		1			メ		モ		
	写真説明		支承			A1橋台上		写真説明		支承			A2橋台上							
																				
	写真番号		11			撮影年月日		2016.12.16			写真番号					撮影年月日				
	径間番号		1			メ		モ			径間番号					メ		モ		
	写真説明		点検状況			工事中(平成29年2月28日現在) 水路工事未完了		写真説明												
																				

点検調書(その4) 要素番号図及び部材番号図			径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 25′ 9.191″	終点側		緯度	35° 25′ 9.109″	橋梁ID	
								経度	136° 12′ 33.506″			経度	136° 12′ 33.255″			
フリガナ 橋 梁 名	ムメイハシ(3025) 無名橋(3025)			路 線 名		下益田中心線			管 轄				橋梁コード		250006119	
所 在 地	自	長浜市益田町		距 離 標	自								調書更新年月日		2017年2月28日	
	至	長浜市益田町			至											

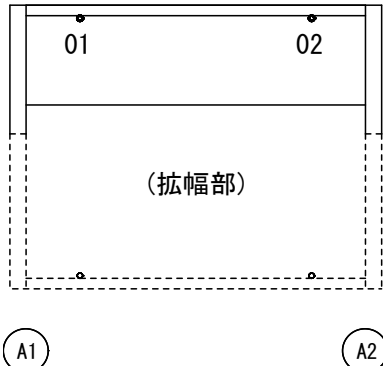
要素番号図及び部材番号図	【部材番号】											
	主桁 (Mg)						横桁 (Cr)					
												
	床版 (Ds)						橋台 (Ac)					
												

点検調書(その4) 要素番号図及び部材番号図			径 間 番 号		1		起点側		緯度		35° 25′ 9.191″		終点側		緯度		35° 25′ 9.109″		橋梁ID			
									経度		136° 12′ 33.506″				経度		136° 12′ 33.255″					
フリガナ 橋 梁 名			ムメイハシ(3025) 無名橋(3025)			路 線 名		下益田中心線			管 轄					橋梁コード			250006119			
所 在 地			自 長浜市益田町			距 離 標		自								調書更新年月日			2017年2月28日			
			至 長浜市益田町																			

要素番号図及び部材番号図	【部材番号】											
	支 承 (Bh, Ba)						舗 装 (Pm)					
												
	防 護 柵 (Gf) , 地 覆 (Fg)						伸 縮 装 置 (Ej)					
												

点検調書(その4) 要素番号図及び部材番号図	径 間 番 号	1	起点側	緯度	35° 25′ 9.191″	終点側	緯度	35° 25′ 9.109″	橋梁ID	
				経度	136° 12′ 33.506″		経度	136° 12′ 33.255″		

フリガナ 橋 梁 名	ムメイハシ(3025) 無名橋(3025)		路 線 名	下益田中心線		管 轄		橋梁コード	250006119
所 在 地	自	長浜市益田町	距 離 標	自				調書更新年月日	2017年2月28日
	至	長浜市益田町		至					

要素番号図及び部材番号図	<p>【部材番号】</p> <p>排水施設(Dp)</p> 

点検調書(その5) 損傷図			径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 25' 9.191"	終点側		緯度	35° 25' 9.109"	橋梁ID	
								経度	136° 12' 33.506"			経度	136° 12' 33.255"			
フリガナ 橋 梁 名	ムメイハシ(3025) 無名橋(3025)			路 線 名		下益田中心線			管 轄				橋梁コード		250006119	
所 在 地	自	長浜市益田町		距 離 標	自								調書更新年月日		2017年2月28日	
	至	長浜市益田町			至								最新点検年月日		2016年12月28日	

損傷図

【桁下】

床版 Ds01 ②変形・欠損-c
[幅200mm/長さ100mm]
写真番号5

主桁 Mg01 ①腐食 大・小-d
⑤防食機能の劣化1-e
写真番号1

主桁 Mg02 ①腐食 小・大-c
⑤防食機能の劣化1-e
写真番号3

主桁 Mg02 ①腐食 大・小-d
⑤防食機能の劣化1-e
写真番号2

横桁 Cr01~03 ①腐食 小・大-c
⑤防食機能の劣化1-e
写真番号4

上流

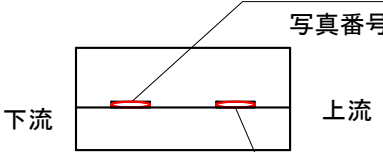
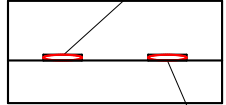
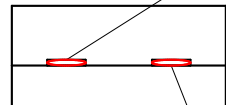
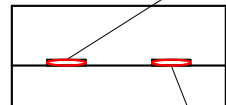
























下流

A1

A2

損傷の種類	表	示	損傷の種類	表	示	損傷の種類	表	示
ひびわれ			遊離石灰			うき		
剥離			漏水			欠損		
鉄筋露出			その他					

点検調書(その5) 損傷図			径 間 番 号	1		起点側	緯度	35° 25' 9.191"	終点側	緯度	35° 25' 9.109"	橋梁ID	
							経度	136° 12' 33.506"		経度	136° 12' 33.255"		
フリガナ 橋 梁 名	ムメイハシ(3025) 無名橋(3025)		路 線 名	下益田中心線		管 轄			橋梁コード		250006119		
所 在 地	自	長浜市益田町	距 離 標	自					調書更新年月日		2017年2月28日		
	至	長浜市益田町		至					最新点検年月日		2016年12月28日		

損 傷 図	<h3>【A1橋台】</h3> <p>※支承本体Bh0102・Bh0202 についても同様の損傷を示す。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>支承本体 Bh0201</p> <p>⑬変色・劣化2-e ⑤防食機能の劣化1-e</p> <p>写真番号9</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>支承本体 Bh0101</p> <p>⑬変色・劣化2-e ⑤防食機能の劣化1-e</p> <p>写真番号8</p>  </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">下部工(縦壁) Ac01 損傷なし 写真番号6</p>	<h3>【A2橋台】</h3> <p>※アンカーボルトBa0101・Ba0201 についても同様の損傷を示す。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>アンカーボルト Ba0102</p> <p>①腐食 大・小-d ⑤防食機能の劣化1-e</p> <p>写真番号10</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>アンカーボルト Ba0202</p> <p>①腐食 大・小-d ⑤防食機能の劣化1-e</p> <p>写真番号11</p>  </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">下部工(縦壁) Ac02 損傷なし 写真番号7</p>																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>損傷の種類</th><th>表 示</th><th>損傷の種類</th><th>表 示</th><th>損傷の種類</th><th>表 示</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひびわれ</td><td></td><td>遊離石灰</td><td></td><td>うき</td><td></td></tr> <tr> <td>剥離</td><td></td><td>漏水</td><td></td><td>欠損</td><td></td></tr> <tr> <td>鉄筋露出</td><td></td><td>その他</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>		損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	ひびわれ		遊離石灰		うき		剥離		漏水		欠損		鉄筋露出		その他		
損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示																				
ひびわれ		遊離石灰		うき																					
剥離		漏水		欠損																					
鉄筋露出		その他																							

点検調書(その5) 損傷図			径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 25' 9.191″	終点側		緯度	35° 25' 9.109″	橋梁ID	
								経度	136° 12' 33.506″			経度	136° 12' 33.255″			
フリガナ 橋 梁 名	ムメイハシ(3025) 無名橋(3025)			路 線 名		下益田中心線			管 轄				橋梁コード		250006119	
所 在 地	自	長浜市益田町		距 離 標	自								調書更新年月日		2017年2月28日	
	至	長浜市益田町			至								最新点検年月日		2016年12月28日	

損傷図

【橋面】

防護柵 Gf01 ①腐食 小・小-b
⑤防食機能の劣化1-e

上流

写真番号12

A1

A2

下流

損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水		欠損	
鉄筋露出		その他			

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 25′ 9.191″ 経度 136° 12′ 33.506″		終点側		緯度 35° 25′ 9.109″ 経度 136° 12′ 33.255″		橋梁ID								
フリガナ 橋 梁 名		ムメイハシ(3025) 無名橋(3025)				路 線 名		下益田中心線				管 轄		橋梁コード				250006119						
所 在 地		自 長浜市益田町				距 離 標		自						調書更新年月日				2017年2月28日						
		至 長浜市益田町						至						最新点検年月日				2016年12月28日						
損 傷 写 真	写真番号		1		径間番号		1		撮影年月日		2016.12.16		写真番号		2		径間番号		1		撮影年月日		2016.12.16	
	部材名		主桁		部材番号		01		メ		モ		部材名		主桁		部材番号		02		メ		モ	
	損傷の種類		腐食		損傷程度		e		板厚減少を伴う腐食が見られる。(範囲は、支承部付近に限られる。)				損傷の種類		腐食		損傷程度		e		板厚減少を伴う腐食が見られる。(範囲は、支承部付近に限られる。)			
									損傷程度 e 損傷の深さ(大) 損傷の面積(大) 【その他の損傷】 ⑤防食機能の劣化-e 分類1										損傷程度 e 損傷の深さ(大) 損傷の面積(大) 【その他の損傷】 ⑤防食機能の劣化-e 分類1					
	写真番号		3		径間番号		1		撮影年月日		2016.12.16		写真番号		4		径間番号		1		撮影年月日		2016.12.16	
	部材名		主桁		部材番号		02		メ		モ		部材名		横桁		部材番号		01～03		メ		モ	
	損傷の種類		腐食		損傷程度		c		該当部材全体に発錆が見られる。				損傷の種類		腐食		損傷程度		c		該当部材全体に発錆が見られる。			
									損傷程度 c 損傷の深さ(小) 損傷の面積(大) 【その他の損傷】 ⑤防食機能の劣化-e 分類1										損傷程度 c 損傷の深さ(小) 損傷の面積(大) 【その他の損傷】 ⑤防食機能の劣化-e 分類1					

点検調書(その6) 損傷写真				径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 25′ 9.191″ 経度 136° 12′ 33.506″		終点側		緯度 35° 25′ 9.109″ 経度 136° 12′ 33.255″		橋梁ID								
フリガナ 橋 梁 名		ムメイハシ(3025) 無名橋(3025)				路 線 名		下益田中心線				管 轄		橋梁コード				250006119						
所 在 地		自 長浜市益田町				距 離 標		自		調書更新年月日								2017年2月28日						
		至 長浜市益田町						至										最新点検年月日		2016年12月28日				
損 傷 写 真	写真番号		5		径間番号		1		撮影年月日		2016.12.16		写真番号		6		径間番号		1		撮影年月日		2016.12.16	
	部材名		床版		部材番号		01		メ		モ		部材名		下部工(堅壁)		部材番号		01		メ		モ	
	損傷の種類		変形・欠損		損傷程度		c		上流側に欠損が見られる。				損傷の種類				損傷程度		a		損傷無し			
							・幅 200mm ・長さ 100mm																	
	写真番号		7		径間番号		1		撮影年月日		2016.12.16		写真番号		8		径間番号		1		撮影年月日		2016.12.16	
部材名		下部工(堅壁)		部材番号		02		メ		モ		部材名		支承本体		部材番号		0101		メ		モ		
損傷の種類				損傷程度		a		損傷無し (排水路の工事中)				損傷の種類		変色・劣化		損傷程度		e		ゴム支承の劣化が見られる。				
																				分類2				

点検調書(その6) 損傷写真					径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 25′ 9.191″ 経度 136° 12′ 33.506″		終点側		緯度 35° 25′ 9.109″ 経度 136° 12′ 33.255″		橋梁ID							
フリガナ 橋 梁 名		ムメイハシ(3025) 無名橋(3025)				路 線 名		下益田中心線								橋梁コード		250006119						
所 在 地		自 長浜市益田町				距 離 標		自		管 轄						調書更新年月日		2017年2月28日						
		至 長浜市益田町						至								最新点検年月日		2016年12月28日						
損 傷 写 真	写真番号		9		径間番号		1		撮影年月日		2016.12.16		写真番号		10		径間番号		1		撮影年月日		2016.12.16	
	部材名		支承本体		部材番号		0201		メ		モ		部材名		アンカーボルト		部材番号		0102		メ		モ	
	損傷の種類		変色・劣化		損傷程度		e		ゴム支承の劣化が見られる。				損傷の種類		腐食		損傷程度		e		アンカーボルトに腐食が見られる。			
									分類2												損傷程度 e 損傷の深さ(大) 損傷の面積(大) 【その他の損傷】 ⑤防食機能の劣化-e 分類1			
	写真番号		11		径間番号		1		撮影年月日		2016.12.16		写真番号		12		径間番号		1		撮影年月日		2016.12.16	
	部材名		アンカーボルト		部材番号		0202		メ		モ		部材名		防護柵		部材番号		01		メ		モ	
	損傷の種類		腐食		損傷程度		e		アンカーボルトに腐食が見られる。				損傷の種類		腐食		損傷程度		b		経年劣化による腐食が見られる。			
									損傷程度 e 損傷の深さ(大) 損傷の面積(大) 【その他の損傷】 ⑤防食機能の劣化-e 分類1										損傷程度 b 損傷の深さ(小) 損傷の面積(小) 【その他の損傷】 ⑤防食機能の劣化-e 分類1					

点検調書(その9) 損傷程度の評価結果総括					径 間 番 号		1		起点側		緯度		35° 25′ 9.191″			終点側		緯度		35° 25′ 9.109″			橋梁ID			
フリガナ 橋 梁 名		ムメイハシ(3025) 無名橋(3025)					路 線 名		下益田中心線			管 轄					橋梁コード			250006119						
所 在 地		自		長浜市益田町			距 離 標		自								調書更新年月日		2017年2月28日							
		至		長浜市益田町					至								最新点検年月日		2016年12月28日							
工 種	材 料	部材種別				今回定期点検			点検日		2016年12月28日			前回定期点検			点検日		年 月 日							
		名 称		記号	部材番号		損傷の種類(程度)					損傷の種類(程度)														
S	S	主桁		Mg	01		腐食(e),防食機能の劣化(e)																			
S	S	主桁		Mg	02		腐食(e),防食機能の劣化(e)																			
S	S	横桁		Cr	01		腐食(c),防食機能の劣化(e)																			
S	S	横桁		Cr	02		腐食(c),防食機能の劣化(e)																			
S	S	横桁		Cr	03		腐食(c),防食機能の劣化(e)																			
S	C	床版		Ds	01		変形・欠損(c)																			
B	X	支承本体		Bh	00		変色・劣化(e)																			
B	S	アンカーボルト		Ba	00		腐食(e),防食機能の劣化(e)																			
R	S	防護柵		Gf	01		腐食(b),防食機能の劣化(e)																			

点検調書(その10) 対策区分判定結果 (主要部材)			径 間 番 号	1	起点側	緯度	35° 25' 9.191"	終点側	緯度	35° 25' 9.109"	橋梁ID	
						経度	136° 12' 33.506"		経度	136° 12' 33.255"		

フリガナ 橋 梁 名	ムメイハシ(3025) 無名橋(3025)		路 線 名	下益田中心線		管 轄			橋梁コード	250006119	
所 在 地	自	長浜市益田町	距 離 標	自					調書更新年月日	2017年2月28日	
	至	長浜市益田町		至					最新点検年月日	2016年12月28日	

工種	材料	部材種別			損傷の程度		対策区分										原 因		健全度 (部材単位)	所 見	
		名称	記号	部材 番号	最大	最小	補修等の必要性				維持工事で 対応する必要性	緊急対応の必要性			詳細調査の 必要性						
							区分B の損傷	区分Cの損傷				区分M の損傷	区分Eの損傷			区分S1 の損傷	区分S2 の損傷				
								区分C1 の損傷	区分C2 の損傷	更新			区分E1 の損傷	更新	区分E2 の損傷						
S	S	主桁	Mg	01	e	e			腐食										⑥材料劣化	Ⅲ	材料劣化による板厚減少を伴う腐食が見られる。橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修を行う必要がある。
S	S	主桁	Mg	01	e	e			防食機能の劣化										⑥材料劣化	Ⅲ	材料劣化による防食塗膜の劣化が見られる。橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修を行う必要がある。
S	S	主桁	Mg	02	e	e			腐食										⑥材料劣化	Ⅲ	材料劣化による板厚減少を伴う腐食が見られる。橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修を行う必要がある。
S	S	主桁	Mg	02	e	e			防食機能の劣化										⑥材料劣化	Ⅲ	材料劣化による防食塗膜の劣化が見られる。橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修を行う必要がある。
S	S	横桁	Cr	01	c	c		腐食											⑥材料劣化	Ⅱ	材料劣化が原因と思われる発錆が全体に発生している。予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい。
S	S	横桁	Cr	01	e	e		防食機能の劣化											⑥材料劣化	Ⅱ	材料劣化が原因と思われる防食機能の劣化が見られる。予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい。
S	S	横桁	Cr	02	c	c		腐食											⑥材料劣化	Ⅱ	材料劣化が原因と思われる発錆が全体に発生している。予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい。

点検調書(その10) 対策区分判定結果 (主要部材)						径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 25′ 9.191″		終点側		緯度	35° 25′ 9.109″		橋梁ID			
フリガナ 橋 梁 名		ムメイハシ(3025) 無名橋(3025)				路 線 名		下益田中心線		管 轄						橋梁コード		250006119					
所 在 地	自	長浜市益田町				距 離 標	自									調書更新年月日		2017年2月28日					
	至	長浜市益田町					至									最新点検年月日		2016年12月28日					

工種	材料	部材種別			損傷の程度		対策区分										原 因		健全度 (部材単位)	所 見
		名称	記号	部材 番号	最大	最小	補修等の必要性			維持工事で 対応する必要性	緊急対応の必要性		詳細調査の 必要性							
							区分B の損傷	区分Cの損傷			区分M の損傷	区分Eの損傷		区分S1 の損傷	区分S2 の損傷	確定	推定			
								区分C1 の損傷	区分C2 の損傷			更新	区分E1 の損傷					更新		
S	S	横桁	Cr	02	e	e		防食機能の劣化									⑥材料劣化	Ⅱ	材料劣化が原因と思われる防食機能の劣化が見られる。予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい。	
S	S	横桁	Cr	03	c	c		腐食									⑥材料劣化	Ⅱ	材料劣化が原因と思われる発錆が全体に発生している。予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい。	
S	S	横桁	Cr	03	e	e		防食機能の劣化									⑥材料劣化	Ⅱ	材料劣化が原因と思われる防食機能の劣化が見られる。予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい。	
S	C	床版	Ds	01	c	c	変形・欠損										⑦その他(製作・施工不良)・エ	I	施工時の接触・衝突が原因と思われる欠損が見られる。状況に応じて措置を講ずる事が望ましい。	